

令和4年度（2022年度）第1回豊中市スポーツ推進審議会

次 第

日 時 令和4年（2022年）5月10日（火）
午後1時30分～午後3時

会 場 豊中市役所第二庁舎3階 大会議室（WEB会議）

案 件

- 1) 令和4年度（2022年度）社会体育団体補助金（案）について
- 2) スポーツ推進計画の進行管理について
- 3) 「スポーツ推進についてのアンケート 子どもの運動やスポーツについてのアンケート」の結果について
- 4) その他

【配布資料】

- 資料① 令和4年度（2022年度）社会体育団体補助金（案）について
- 資料② 豊中市スポーツ推進計画 事業実施状況及び評価報告書 令和2年度（2020年度）実施分<一部抜粋>
- 資料③ 豊中市スポーツ推進計画の進行管理にかかる今後のスケジュール
- 資料④ スポーツ推進についてのアンケート 子どもの運動やスポーツについてのアンケート（概要版）
- 資料⑤ 第3期スポーツ基本計画（概要）
- 資料⑥ 第2次大阪府スポーツ推進計画（概要）
- 資料⑦ 令和3年度（2021年度）第3回豊中市スポーツ推進審議会（10月25日）議事録
- 資料⑧ 部活動の地域移行について

令和4年度(2022年度)社会体育団体補助金(案)について

1. 豊中市体育連盟に対する事業補助金

【目的】

本市におけるスポーツの推進を図るため、豊中市体育連盟及び連盟の加盟団体が行う事業について補助金を交付する。

【補助対象事業】

- 1) 加盟団体が行う競技スポーツ及びレクリエーションの普及振興を図る自主事業
- 2) 大阪府総合体育大会に係る事業
- 3) 本市のスポーツ推進に関して顕著な功績があった指導者の表彰に係る事業

令和4年度(2022年度)豊中市体育連盟に対する事業補助金(案)

1,850,000円

2. 豊中市スポーツ少年団に対する事業補助金

【目的】

本市におけるスポーツの推進を図るため、豊中市スポーツ少年団が行う事業に対して補助金を交付する。

【補助対象事業】

少年団が行う各団交流交歓会及び少年団の普及を図る自主事業とする。

令和4年度(2022年度)豊中市スポーツ少年団に対する事業補助金(案)

400,000円

3. スポーツ振興会事業助成金

【目的】

小学校区内において組織されたスポーツ振興会が実施する地域スポーツの振興に係る事業に対し、助成金を交付する。

【助成対象事業】

振興会が実施する事業

<申込団体>

豊島小学校校区スポレク振興会、北緑丘スポーツレクリエーション振興会、桜井谷スポーツ・レクリエーション振興会、高川校区スポーツ・レクリエーション振興会、西丘小学校区スポーツ・レクリエーション振興会

令和4年度(2022年度)スポーツ振興会事業助成金(案)

1校区あたり80,000円×5校区(申込団体) = 400,000円

※2校区において振興会の廃止または活動休止となったため、減額となる。

参考：スポーツ基本法

(審議会等への諮問等)

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあつては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合には、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

令和4年度(2022年度) 豊中市体育連盟 事業計画書

1.大阪府総体派遣事業

令和4年(2022年)8月21日～ 令和5年(2023年)2月19日

参加者数: 380人

2.加盟団体補助事業

団体名	大会名	開催日	参加者数(指導者・役員含む)
柔道協会	体重別柔道大会	2022年6月19日	80
剣道協会	青少年剣道大会	2022年4月17日・24日	450
少林寺拳法連盟	少林寺拳法合同練習会	2022年6月12日	40
弓道協会	会長杯弓道大会	調整中	50
バレーボール連盟	春季バレーボール大会	2022年4月10日～5月21日	1,000
バスケットボール連盟	連盟杯バスケットボール大会	2022年5月21日～6月12日	3,500
ハンドボール連盟	会長杯ハンドボール大会	2022年6月5日～19日	700
バドミントン連盟	会長杯バドミントン大会	2022年4月10日	120
卓球協会	協会杯卓球大会	2022年4月24日・10月30日	700
テニス協会	春季テニス大会	2022年4月17日～5月15日	500
サッカー協会	少年サッカー交流大会	2022年7月23日 2023年3月4日・11日	450
陸上競技協会	なし	-	
ソフトボール協会	春季ソフトボール大会	2022年4月3日～7月24日	1,500
野球連盟	野球選手権・春季会長杯	2022年4月3日～10月9日	7,000
ラグビーユニオン	タグラグビー体験会	2022年4月24日 2023年3月5日	30
グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ交歓大会	2022年5月11日	200
合気道連盟	合気道体験会	2022年5月22日	30
少年バレーボール連盟	連盟杯少年バレーボール大会	2022年5月14日・22日	250
市民ハイキングの会	秋山遠征登山	2022年9月30日～10月2日	30
女性バドミントン協会	夏季女性バドミントン大会	2022年6月14日	100
フィットネス協会	フィットネスフェスタ	2022年7月4日 2023年2月14日	60
空手道連盟	連盟杯空手道大会	2022年10月16日	300
日本拳法連盟	審判講習会	2023年2月19日	100
少年野球連盟	秋季少年野球大会	2022年10月16日～11月13日	1,200
フリーテニス協会	なし	-	
ソフトテニス協会	インドアソフトテニス大会	2023年1月14日・15日	180
合 計			18,570

令和4年度（2022年度） 豊中市体育連盟 市費補助金
収 支 予 算 書

	項 目	金 額	備 考
収入の部	市費補助金	1,850,000	
	合 計	1,850,000	
支出の部	大阪府総体関係費用	965,500	
	報 償 費		
	需 用 費		
	役 務 費		
	使用料・借上料		
	保 険 料		
	予 備 費		
	加盟団体補助事業		
	分 配 金	884,500	別紙一覧のとおり
	合 計	1,850,000	

2022年度 加盟団体補助事業 分配金（予算）

団体名	大会名	分配金
柔道協会	体重別柔道大会	33,500
剣道協会	青少年剣道大会	44,000
少林寺拳法連盟	少林寺拳法合同練習会	21,500
弓道協会	会長杯弓道大会	20,500
バレーボール連盟	春季バレーボール大会	34,500
バスケットボール連盟	連盟杯バスケットボール大会	28,500
ハンドボール連盟	会長杯ハンドボール大会	30,000
バドミントン連盟	会長杯バドミントン大会	24,500
卓球協会	協会杯卓球大会	26,500
テニス協会	春季テニス大会	32,000
サッカー協会	少年サッカー交流大会	31,500
陸上競技協会	なし	0
ソフトボール協会	春季ソフトボール大会	34,500
野球連盟	野球選手権・春季会長杯	224,000
ラグビーユニオン	タグラグビー体験会	23,500
グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ交歓大会	27,875
合気道連盟	合気道体験会	23,500
少年バレーボール連盟	連盟杯少年バレーボール大会	20,500
市民ハイキングの会	秋山遠征登山	48,875
女性バドミントン協会	夏季女性バドミントン大会	37,875
フィットネス協会	フィットネスフェスタ	28,875
空手道連盟	連盟杯空手道大会	20,500
日本拳法連盟	審判講習会	20,500
少年野球連盟	秋季少年野球大会	20,500
フリーテニス協会	なし	0
ソフトテニス協会	インドアソフトテニス大会	26,500
合計		884,500

令和3年度(2021年度) 豊中市体育連盟 事業報告書

1.大阪府総体派遣事業

令和3年度(2021年度)の第75回大阪府総合体育大会および第71回大阪府市町村対抗駅伝競走大会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

2.加盟団体補助事業

団体名	大会名	開催日	参加者数(指導者・役員含む)	備考
柔道協会	体重量柔道大会	2021年6月20日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
剣道協会	青少年剣道大会	2021年4月18日	201	新型コロナウイルス感染拡大防止のため2日の内1日(4/18)実施
少林寺拳法連盟	少林寺拳法合同練習会	2021年8月15日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
弓道協会	会長杯弓道大会	2021年8月1日	21	
バレーボール連盟	春季バレーボール大会	2021年4月11日・18日	318	新型コロナウイルス感染拡大防止のため4日の内2日実施
バスケットボール連盟	会長杯バスケットボール大会	2021年12月25日・26日	356	新型コロナウイルス感染拡大防止のため会長杯を補助事業にし、中学生とシニアの部のみ実施
ハンドボール連盟	会長杯ハンドボール大会	2021年7月10日～7月18日	402	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7/10～の開催として実施
バドミントン連盟	会長杯バドミントン大会	2021年4月11日	109	
卓球協会	協会杯卓球大会	2021年4月10日・11月13日	439	
テニス協会	春季テニス大会	2021年4月18日・7月4日	144	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2日の内1日を7月に延期して実施
サッカー協会	少年サッカー交流大会	2021年7月10日 2022年3月5日・12日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、事業の準備は完了していたので補助金は執行
陸上競技協会	なし	-	-	
ソフトボール協会	春季ソフトボール大会	2021年4月4日～7月25日	542	
野球連盟	野球選手権・春季会長杯	2021年4月4日～12月19日	1,412	
	連盟旗争奪・秋季会長杯	2022年1月15日 ～2022年3月27日	2,008	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施時期を大幅に遅らせて親善秋季大会として実施
ラグビーユニオン	タグラグビー体験会	2021年4月25日 2022年3月6日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ交歓大会	2022年1月19日	169	新型コロナウイルス感染拡大防止のため交歓大会を中止し1/19会長杯交歓会を補助事業として実施
合気道連盟	合気道合同練習会	2021年10月17日	35	新型コロナウイルス感染拡大防止のため10/17に延期し実施
少年バレーボール連盟	連盟杯少年バレーボール大会	2021年10月30日	236	新型コロナウイルス感染拡大防止のため10/30に延期し実施
市民ハイキングの会	秋山遠征登山	2021年9月24日～26日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
女性バドミントン協会	春季女性バドミントン大会	2022年3月8日	55	新型コロナウイルス感染拡大防止のため夏季大会を中止し、3/8春季大会を補助事業として実施
フィットネス協会	フィットネスフェスタ	2021年7月16日口	53	
空手道連盟	連盟杯空手道大会	2021年10月23日	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
日本拳法連盟	審判講習会	2022年3月13日	92	
少年野球連盟	春季少年野球大会	2021年4月3日～8月8日	1,210	新型コロナウイルス感染拡大防止のため秋季大会を市民大会とし、春季大会を補助事業に位置付けた
フリーテニス協会	なし	-	-	
ソフトテニス協会	インドアソフトテニス大会	2022年1月8日・9日	146	
合 計			7,948	

令和3年度（2021年度） 豊中市体育連盟 市費補助金
収 支 決 算 書

	項 目	金 額	備 考
収入の部	市費補助金	957,500	
	体育連盟負担金		
	合 計	957,500	
支出の部	大阪府総体関係費用		
	報 償 費		
	需 用 費	40,000	市町村対抗駅伝競走大会参加準備金
	役 務 費		
	使用料・借上料	0	
	保 險 料	0	
	予 備 費		
	加盟団体補助事業		
	分 配 金	736,625	別紙一覧のとおり
	合 計	776,625	残額180,875円は豊中市へ戻入

2021年度 加盟団体補助事業分配金 明細(決算)

団体名	大会名	分配金
柔道協会	体重別柔道大会	0
剣道協会	青少年剣道大会	44,000
少林寺拳法連盟	少林寺拳法合同練習会	0
弓道協会	会長杯弓道大会	20,500
バレーボール連盟	春季バレーボール大会	34,500
バスケットボール連盟	連盟杯バスケットボール大会	28,500
ハンドボール連盟	会長杯ハンドボール大会	30,000
バドミントン連盟	会長杯バドミントン大会	24,500
卓球協会	協会杯卓球大会	26,500
テニス協会	春季テニス大会	32,000
サッカー協会	少年サッカー交流大会	31,500
陸上競技協会	なし	-
ソフトボール協会	春季ソフトボール大会	34,500
野球連盟	野球選手権・春季会長杯	224,000
ラグビーユニオン	タグラグビー体験会	0
グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ交歓大会	27,875
合気道連盟	合気道合同練習会	23,500
少年バレーボール連盟	連盟杯少年バレーボール大会	20,500
市民ハイキングの会	秋山遠征登山	0
女性バドミントン協会	夏季女性バドミントン大会	37,875
フィットネス協会	フィットネスフェスタ	28,875
空手道連盟	連盟杯空手道大会	0
日本拳法連盟	審判講習会	20,500
少年野球連盟	秋季少年野球大会	20,500
フリーテニス協会	なし	-
ソフトテニス協会	インドアソフトテニス大会	26,500
合計		736,625

スポーツ少年団事業補助金

令和3年度(2021年度)活動報告・収支決算

活動報告	事業名	第1回交歓大会 (ボルタリング体験会)	第2回交歓大会 (カヌー体験会)	体力測定会&トランポリン体験会	第3回交歓大会 (フックフットボール練習会&ヨガ体験会)	少年少女駅伝競走大会	第4回交歓大会 (アイススケート体験会)	計
	実施日	①6月19日(コロナの影響により中止)	②7月31日(コロナの影響により中止)	③9月11日(コロナの影響により中止)	④12月11日(コロナの影響により中止)	⑥3月5日	⑤3月26日	
	参加者(指導者・役員含む)	0	0	0	0	800	48	
収入(円)	市補助金			3,675	3,675	358,700	33,950	400,000
	参加費					438,000	10,800	448,800
	団体負担金					200,902		200,902
	協賛金					270,000		270,000
	計	0	0	3,675	3,675	1,267,602	44,750	1,319,702
支出(円)	報償費					58,675		58,675
	旅費							0
	需用費					924,184		924,184
	役務費					17,280		17,280
	使用料・借上料			3,675	3,675	220,440	44,750	272,540
	負担金							0
	保険料					47,023		47,023
計	0	0	3,675	3,675	1,267,602	44,750	1,319,702	

令和4年度(2022年度)活動計画・収支予算

活動報告	事業名	第1回交歓大会 (ボルタリング体験会)	第2回交歓大会 (カヌー体験会)	体力測定会&トランポリン体験会	第3回交歓大会 (フックフットボール練習会&ヨガ体験会)	第4回交歓大会 (アイススケート体験会)	少年少女駅伝競走大会	計
	実施日	①6月18日	②7月30日	③9月10日	④12月10日	⑥1月28日	⑤3月4日	
	参加者(指導者・役員含む)	70	120	120	120	80	900	
収入(円)	市補助金	20,000	20,000	50,000	50,000	50,000	210,000	400,000
	参加費	30,000	30,000			10,000	500,000	570,000
	団体負担金	10,000		37,500	47,500		250,000	345,000
	協賛金						320,000	320,000
	計	60,000	50,000	87,500	97,500	60,000	1,280,000	1,635,000
支出(円)	報償費			40,000	60,000		60,000	160,000
	旅費							0
	需用費			40,000	30,000		930,000	1,000,000
	役務費						20,000	20,000
	使用料・借上料	60,000	50,000	7,500	7,500	60,000	220,000	405,000
	負担金							0
	保険料						50,000	50,000
計	60,000	50,000	87,500	97,500	60,000	1,280,000	1,635,000	

スポーツ振興会事業助成金

令和3年度(2021年度)活動報告・収支決算

		南桜塚	豊島	北緑丘	桜井谷	庄内南	高川	西丘	計
活動報告	活動内容	新型コロナウイルス感染者の影響で全事業中止	グラウンドゴルフ ニューススポーツの集い	グラウンドゴルフ	バレーボール テニス 少林寺	感染防止用具の設置 ポッチャ体験会 グラウンド清掃・整備 モルック体験会 グラウンドゴルフ大会	スポーツハイク グラウンドゴルフ大会 新春ふれあいディー	ダブルダッチ なわとび指導	
	活動回数	0	17	4	2	4	3	1	31
	参加者数	0	466	74	40	142	490	49	1,261
収入(円)	市助成金	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	560,000
	団体負担金等	10,750	1,880	0	18,454	0	0	0	31,084
	計	90,750	81,880	80,000	98,454	80,000	80,000	80,000	591,084
支出(円)	報償費	0	0	0	0	0	0	0	0
	需用費	0	81,880	67,207	0	75,869	73,610	0	298,566
	役務費	1,286	0	0	0	0	0	0	1,286
	使用料・借上料	0	0	0	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	14,000	0	4,800	20,380	0	0	0	39,180
	市への返金	75,464	0	7,993	78,074	4,131	6,390	80,000	252,052
	計	90,750	81,880	80,000	98,454	80,000	80,000	80,000	591,084

令和4年度(2022年度)活動計画・収支予算

		南桜塚	豊島	北緑丘	桜井谷	庄内南	高川	西丘	計
活動計画	活動内容	令和4年度は活動休止	ニューススポーツの集い グラウンドゴルフ ソフトバレーボール他	グラウンドゴルフ ソフトバレーボール ファミリーバドミントン 輪投げ 他	ソフトボール 野球 ドッジボール 囲碁ボール 他	令和3年度の活動をもって振興会廃止。	グラウンドゴルフ 親子スポーツ スポーツハイク 高川祭りに参加 他	体力測定記録会 ラジオ体操講習会 ダブルダッチ縄跳び体験会 ミニバスケットボール教室	
	活動回数		24	17	14		39	5	99
	参加者数		1,200	415	420		1,150	410	3,595
収入(円)	市助成金		80,000	80,000	80,000		80,000	80,000	400,000
	団体負担金等		2,000	0	0		10,000	0	12,000
	計		82,000	80,000	80,000		90,000	80,000	412,000
支出(円)	報償費		0	0	20,000		0	60,000	80,000
	需用費		80,000	65,600	30,000		90,000	15,000	280,600
	役務費		2,000		0		0	0	2,000
	使用料・借上料		0	0	0		0	5,000	5,000
	負担金		0	0	0		0	0	0
	保険料		0	14,400	30,000		0	0	44,400
	計		82,000	80,000	80,000		90,000	80,000	412,000

豊中市スポーツ推進計画

～スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～

事業実施状況及び評価報告書

令和2年度（2020年度）実施分

<一部抜粋>

令和3年（2021年）10月

目次

1. はじめに	1
2. 計画の進行管理	1
3. 施策の進捗状況について	2
4. 重点施策の達成状況	4
5. 指標と目標	7
6. 施策体系の4つの柱の達成状況	14
7. 実施状況の見方	18
8. 重点施策の実施状況	19
(1) 健康体力向上プロジェクト【事業 No.1~20、153】	19
(2) 子どもの体力向上プロジェクト【事業 No.21~45】	29
(3) スポーツ施設のあり方の検討【事業 No.46~51】	41
9. 施策体系の4つの柱の実施状況	44
(1) すべての市民がスポーツに親しむ環境の充実【事業 No.52~110、154】	44
(2) 地域力を活かしたスポーツの推進【事業 No.111~122】	74
(3) スポーツ環境の向上【事業 No.123~132】	80
(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【事業 No.133~152】	85
10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過	96

1. はじめに

平成 25 年（2013 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進ビジョン」の実現に向けて、体系的・計画的に具体的な方策を推進するため、平成 26 年（2014 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進計画」の進行管理について、平成 26 年度（2014 年度）に庁内会議である「スポーツ推進会議」及び「スポーツ推進審議会」で検討してきました。

この検討内容を踏まえ、「豊中市スポーツ推進ビジョン」の目標像「スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～すべての市民が、それぞれの関心や目的に応じたスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、ひとやまちとのつながりにあふれたスポーツ文化の推進～」の実現に向けて、進行管理を行っていきます。

2. 計画の進行管理

計画推進のため諸事業が円滑に実施され、基本目標が達成されるよう、市民意見の把握に努め、定期的実施状況を把握するため、PDCA*による適正な進行管理を行います。また、1 年毎に豊中市スポーツ推進審議会において、計画の進捗状況を報告・審議します。



※PDCAとは、Plan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Act(処置)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に検証・改善する手法

計画の進行管理の方法は、重点施策と具体的な取り組みに示された事業を対象とし、各担当部署による評価（自己評価）を求め、その積み上げによる全体の進捗状況を、「豊中市スポーツ推進審議会」で把握・点検し、その評価のもと、次年度以降の施策・事業を実施していくこととします。

施策の評価は、原則として事業ごとのPDCAの状況を基に、次の4段階の評価を行います。

拡充（事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する。）

継続（事業を実施し、現状のまま継続していく。）

縮小（事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する。）

未実施・廃止（事業が未実施、または廃止の方向で検討する。）

3. 施策の進捗状況について

施策の進捗状況については、次のとおり指標を定めている令和3年度の目標値に対する達成度をAからEに区分し、区分毎に点数化したもので進捗度を表します。その進捗度が令和3年度には100点となることをめざします。なお、重点施策3（スポーツ施設のあり方の検討）については、指標を定めていないため、進捗度を表していません。

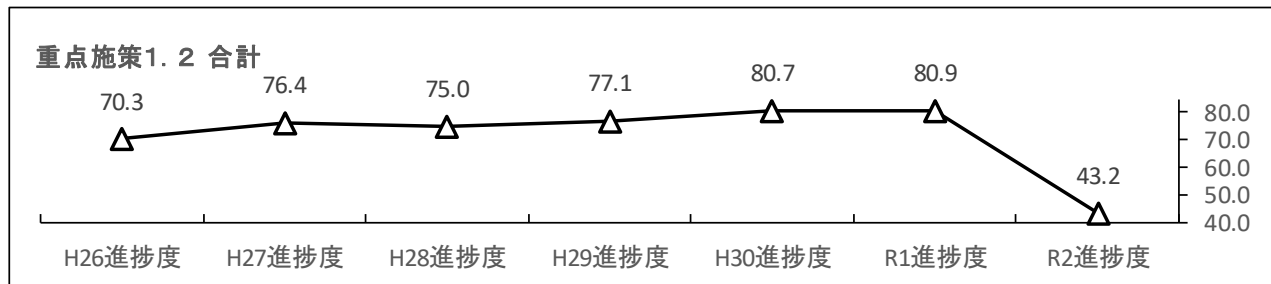
【目標値に対する達成度】

- A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値＝100%以上）【100点】
- B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値＝75%以上100%未満）【75点】
- C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値＝50%以上75%未満）【50点】
- D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値＝50%未満）【25点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
- F：その他（指標を定めていない事業）

【重点施策の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
1. 健康体力向上プロジェクト	事業数	2	1	3	7	0	13	46.2
	得点（事業数×配点）	200	75	150	175	0	600	
2. 子どもの体力向上プロジェクト	事業数	4	2	2	7	5	20	41.3
	得点（事業数×配点）	400	150	100	175	0	825	
重点施策 1、2 合計	事業数	6	3	5	14	5	33	43.2
	得点（事業数×配点）	600	225	250	350	0	1,425	



【審議会の意見】

進捗度については、重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」が46.2点、重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」が41.3点となり、重点施策1、2の合計は43.2点と令和元年度の80.9点から大きく下回りました。低下した要因は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、施設の休館、事業の中止や、教室の定員の見直し、参加者数の減少の影響によるものです。

重点施策1については、13事業中9事業の達成度が低下しました。低下した主な要因として「各種スポーツ教室の開催【P21 事業 No.6】」の達成度が前年度のAからDに低下したことなどがあげられます。代替の取組みを含め、コロナ禍においても、参加者が安心・安全と感じる教室運営を実施していく必要があります。

重点施策2についても、20事業中15事業の達成度が低下しました。（令和元年度、令和2年度とも達成度Eを含む）。低下した主な要因として「保育内容の充実【P36 事業 No.35】」の達成度が前年度のAからEに低下したことなどがあげられ、コロナ禍により子どもの運動機会も減っていると考えます。

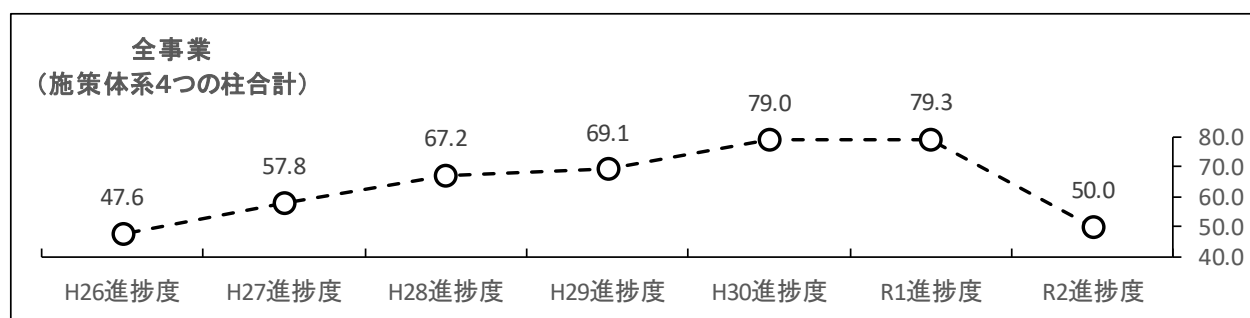
重点施策3、「スポーツ施設のあり方の検討」については、施設整備事業が中心となっており、指標を定められていませんが、引き続き、体育施設の老朽化に伴う計画的な改修・整備を進めていく必要があります。

新型コロナウイルス感染症による影響で、多くの事業の達成度が低下し、また、施設の利用を控える方が増えています。引き続き、ウォーキングやラジオ体操など3密を避けて、気軽に継続して取り組むことができる運動を推進するとともに、子どもも楽しみながら運動ができる場を増やす必要があります。これらを踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響で低下した達成度が回復できるよう、スポーツ推進計画の計画期間を令和4年度まで延長し事業プランを遂行することが妥当です。

【全事業（施策体系4つの柱）の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実	事業数	17	1	8	13	7	46	54.3
	得点（事業数×配点）	1,700	75	400	325	0	2,500	
2. 地域力を活かしたスポーツの推進	事業数	3	1	1	3	3	11	45.5
	得点（事業数×配点）	300	75	50	75	0	500	
3. スポーツ環境の向上	事業数	1	2	1	2	2	8	43.8
	得点（事業数×配点）	100	150	50	50	0	350	
4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり	事業数	6	0	1	2	7	16	43.8
	得点（事業数×配点）	600	0	50	50	0	700	
全事業 （施策体系4つの柱合計）	事業数	27	4	11	20	19	81	50.0
	得点（事業数×配点）	2,700	300	550	500	0	4,050	



【審議会の意見】

進捗度については、柱1、「すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実」が54.3点、柱2、「地域力を活かしたスポーツの推進」が45.5点、柱3、「スポーツ環境の向上」が43.8点、柱4、「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」が43.8点となり、全事業では、50.0点と令和元年度の79.3点を大きく下回りました。

重点施策同様、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、施設の休館、事業の中止や参加者数の減少の影響により、4つの柱の全てにおいて、達成度が低下しました。最も大きく低下した柱4、「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」については、達成度がEとなった事業が7事業あり、全事業数に対する達成度Eの割合が多いことによるものです。

一方、柱1、「すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実」においては、「利用者アンケートの実施【P72 事業No.108】」、柱2、「地域力を活かしたスポーツの推進」においては、「ウォーキング講座【P76 事業No.113】」など、情報発信、アンケートなど人の動員を伴わないものや、ラジオ体操やウォーキングなど個人でも取り組めるものは、達成度が前年度同様Aとなりました。

新型コロナウイルス感染症による影響により、達成度が低下している事業が多くあることから、中止していた大会やイベント等が実施できるよう、安全対策を講じるための支援や運営方法の見直しを行うなど、引き続き、市民が安心してスポーツに取り組める場を提供する必要があります。

4. 重点施策の達成状況

(重点施策の各事業の実施状況については19ページ以降に記載しています。)

(1) 健康体力向上プロジェクト

関係する目標： P7 5-(1)スポーツ実施率の向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

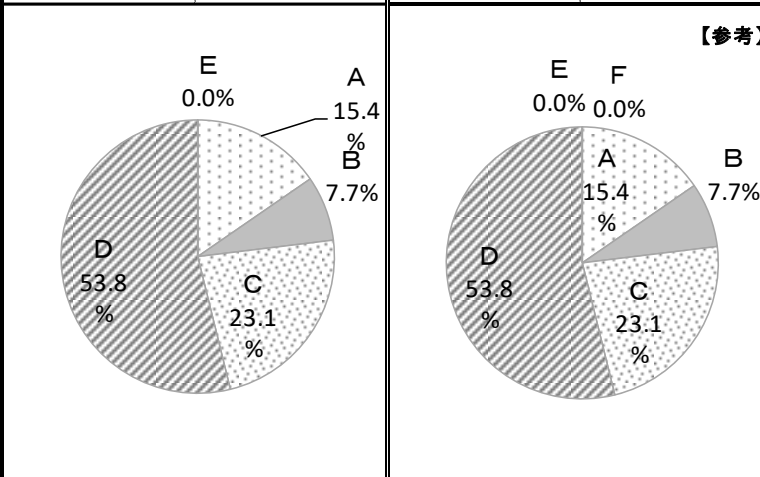
重点施策1	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	2	15.4%	2	15.4%
B	1	7.7%	1	7.7%
C	3	23.1%	3	23.1%
D	7	53.8%	7	53.8%
E	0	0.0%	0	0.0%
F	—	—	0	0.0%
計	13		13	

平成27年度をもって廃止
 「健康づくりふれあいラリー【P27事業No18】」

平成28年度をもって廃止
 スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 以下6事業
 ・「無理をしないカラダづくり講座【P22事業No8】」
 ・「介護予防体操教室【P23事業No10】」
 ・「介護サポーター養成講座【P24事業No11】」
 ・「あたまとからだの体操講座【P24事業No12】」
 ・「通所型介護予防事業（運動器の機能向上教室『いきいき源基運動教室』）【P25事業No13】」
 ・「ステップアップ教室【P25事業No14】」

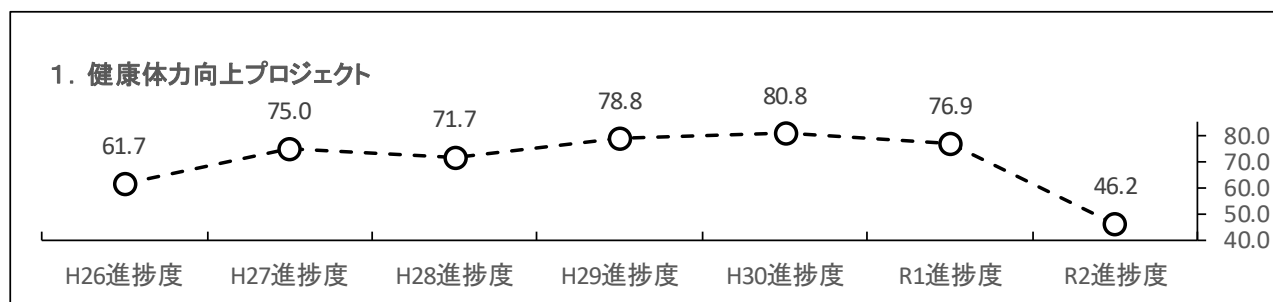
令和元年度をもって廃止
 「スポーツを通じた生活習慣病予防の推進（とよなか百万歩ウォーク）【P23事業No9】」

令和2年度新規事業
 「健康マイレージ事業「大阪健活マイレージ アスマイル」【P95事業No153】」



計画策定時より計7事業減少

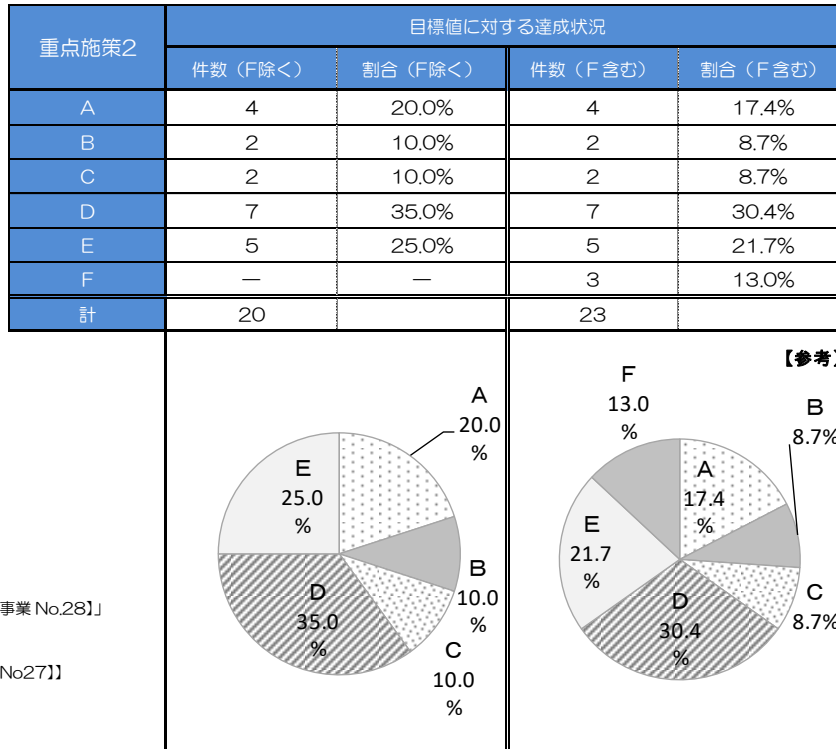
重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
1. 健康体力向上プロジェクト	事業数	2	1	3	7	0	13	46.2
	得点(事業数×配点)	200	75	150	175	0	600	



【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が46.2点となり、前年度の76.9点を下回りました。
 進捗度が低下した主な要因としては、「各種スポーツ教室の開催【P21事業No.6】」において、施設の休館や、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教室の定員を見直したことにより、達成度が前年度のAからDに低下したことなどによるものです。代替の取組みを含め、コロナ禍においても、参加者が安心・安全と感じる教室運営を実施していく必要があります。

(2)子どもの体力向上プロジェクト 関係する目標：P7 5-(1)スポーツ実施率の向上・P8 5-(2)子どもの体力向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

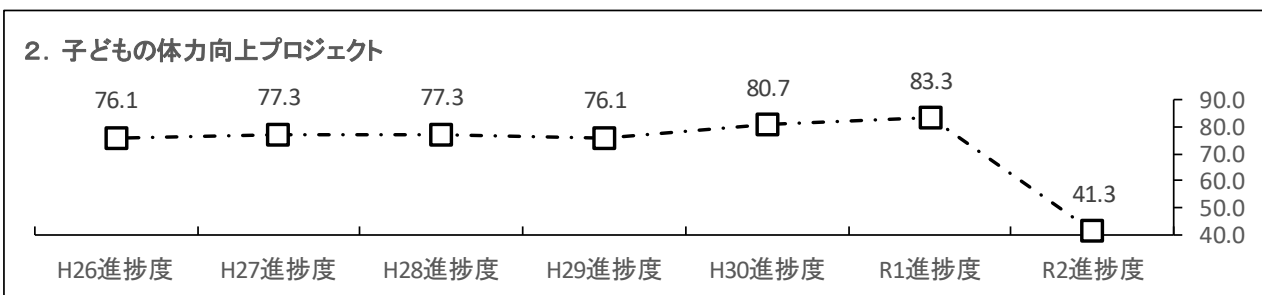


平成30年度をもって廃止
 「わくわく食育プロジェクト【P32 事業 No.28】」

令和元年度をもって廃止
 「親子スポーツフェスタ【P32 事業 No.27】」

計画策定時より計2事業減少

重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
2. 子どもの体力向上プロジェクト	事業数	4	2	2	7	5	20	41.3
	得点 (事業数×配点)	400	150	100	175	0	825	



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が41.3点となり、前年度の83.3点を下回りました。

主な要因としては、「保育内容の充実【P36 事業 No.35】」において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したことにより、達成度が前年度のAからEに低下したことなどによるものです。

一方、「「なわとび運動」「体ほぐし運動」【P30 事業 No.23】」及び「子どもの体力向上プラン【P29 事業 No.21】」については、市内全小学校での取り組みを進められたことから、令和元年度に引き続き達成度がAとなりました。引き続き、バランスのとれた体力の向上を目指す必要があります。

(3) スポーツ施設のあり方の検討 関係する目標：P7 5-(1)スポーツ実施率の向上・P13 5-(3)スポーツ活動を支える環境の充実

①市立スポーツ施設の適切な配置

市立スポーツ施設の適切な配置については、施設利用に関する市民ニーズを把握していくとともに、豊中市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画に基づき、スポーツ施設の位置づけ・役割分担に応じた配置を検討し、効率的、計画的に改修・整備を進めます。

②市立スポーツ施設の整備

平成27年度に策定した体育施設改修・更新等第1次10カ年計画に基づき、計画的に、着実に改修・更新を行っていきます。

ア)「スポーツを通じたまちづくり」の推進

豊中ローズ球場については、令和元年度に基本設計を行いました。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のもとでの施策・事業のあり方を見すえた見直しを行い、実施設計を見送りました。

イ) グリーンスポーツセンターの再整備

庄内温水プールは、平成23年の閉鎖後、地元、関係団体から地域活性化に資する再整備について要望があり、また、市においてはスポーツ推進計画を策定し、市民の健康・体力向上等をめざし、当該施設を有効に活用し、地域のスポーツ機会の充実と魅力あるスポーツ空間の創出を図ることとしました。令和2年度には第2期工事（旧管理棟・ウエルネス広場改修、エレベータ設置等）を行い、10月にグリーンスポーツセンター全施設の供用を開始しました。

ウ) 利用者ニーズへの対応

体育館等における空調設備の設置については、熱中症対策及び災害発生時における避難施設としての機能拡充を図るため、平成30年度は豊島体育館、令和元～2年度は千里体育館、令和2年度は柴原体育館への導入工事を行いました。

また、老朽化が著しい二ノ切温水プールの建替工事を令和元年度から行い、令和3年3月から新プールの供用を開始しました。

③民間事業者との役割分担を図った施設整備

ふれあい緑地（庭球場・少年野球場・球技場）、豊島温水プール、千里体育館において、ネーミングライツ事業を実施し、印刷物や掲示物、看板等にネーミングライツパートナーの名称を用いて、利用者向けの周知を行いました。

5. 指標と目標

ビジョンを実現するために、達成すべき基本的な目標を設定します。目標は、本計画の最終年度である令和3年度（2021年度）までとしますが、必要に応じて目標の見直しを行います。

(1) スポーツ実施率の向上

ビジョンを実現するためには、まずは多くの市民がスポーツに親しみ、実施することが重要です。そこで、本計画ではスポーツ実施率の向上を、数値目標として掲げています。

指標：成人^{※1}の週1回以上のスポーツ実施者の割合

計画最終年度（令和3年度）目標値：65.0%

令和2年度目標値：61.8%

実績値

平成24年 ^{※2}	平成25年度	平成26年 ^{※3}	平成27年度	平成28年 ^{※3}	平成29年度	平成30年度	令和元年度 ^{※5}	令和2年度 ^{※6}
36.9%	38.3%	市民意識調査 未実施	35.7%	市民意識調査 未実施	38.4%	市民意識調査 未実施	44.5%	調査未実施

※1 実績値については、隔年実施の「豊中市市民意識調査」の結果に基づくものとするが、調査対象年齢が18歳からとなっているため、この場合の成人も18歳以上とします。

※2 平成24年度の実績値については、スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査—豊中市—」によるもの

※3 「豊中市市民意識調査」は隔年実施のため、平成26年度、平成28年度、平成30年度の実績値はありません。

※4 令和2年度の目標値については、平成25年度のスポーツ推進計画策定時に令和3年度の目標値を国のスポーツ基本計画の政策目標に基づき65%に設定したため、令和3年度の目標達成に向けて、平成24年度の実績値から均等に1年あたり3.12%ずつ増加させたもの（小数点第二位を四捨五入）

※5 令和元年度の「豊中市市民意識調査」においては、スポーツ実施率の調査項目がなくなったことから、実績値は教育委員会が作成した「(仮称)豊中市教育振興基本計画策定に向けたアンケート調査結果報告書」における「運動・スポーツの実施状況」の結果を参考数値としております。

※6 令和2年度のスポーツ実施率は調査を実施しなかったため、実績値はありません。

【分析結果】

令和2年度のスポーツ実施率は、調査を実施しなかったため、把握されていません。

令和元年度においては、教育委員会が作成した「(仮称)豊中市教育振興基本計画策定に向けたアンケート調査結果報告書」における「運動・スポーツの実施状況」の結果を参考数値としておりますが、課題となっていた、ウォーキングや体操などもスポーツに含むことを明確にして設問することで、成人の週一回のスポーツ実施者の割合は44.5%で、平成29年度の38.4%を上回りました。

また、同調査結果において、運動・スポーツをしない理由については、「時間がない」「体力・健康に自信がない」との回答が半数以上であったことから、新型コロナウイルス感染拡大時でも3密を避けて気軽にかつ継続して取り組むことができるラジオ体操やウォーキングなどを推進していく必要があります。

(2)子どもの体力向上

市民が日常的にスポーツを行うためには、子どもの時期から運動に親しむ資質や能力を育てることが重要です。また、体力の向上は、心と体の健康の保持・増進に大きくかかわってきます。そこで、本計画では子ども（小・中学生）の体力向上を目標として掲げています。

指標：小中学生の体力向上（全国体力・運動能力、運動習慣等調査から）

令和3年度（2021年度）目標 ⇒ バランスのとれた体力の向上

従来は、Tスコア（全国平均を50としたときの本市平均の偏差値）を用いた比較図（レーダーチャート）で体力の向上を分析していましたが、計画策定から3年が経過したこともあり、平成25年度から令和元年度までの全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技に関する調査結果から、種目別平均値と、体力合計点※平均値の推移をグラフ化し、体力の向上を分析することとしました。

※体力合計点とは、小・中学校各8種目の記録を男女別に点数化(1～10点)した合計点(80点満点)

平成25年度（2013年度）～ 令和元年度（2019年度） ※令和2年度は中止

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 -豊中市の概要- 実技に関する調査結果より

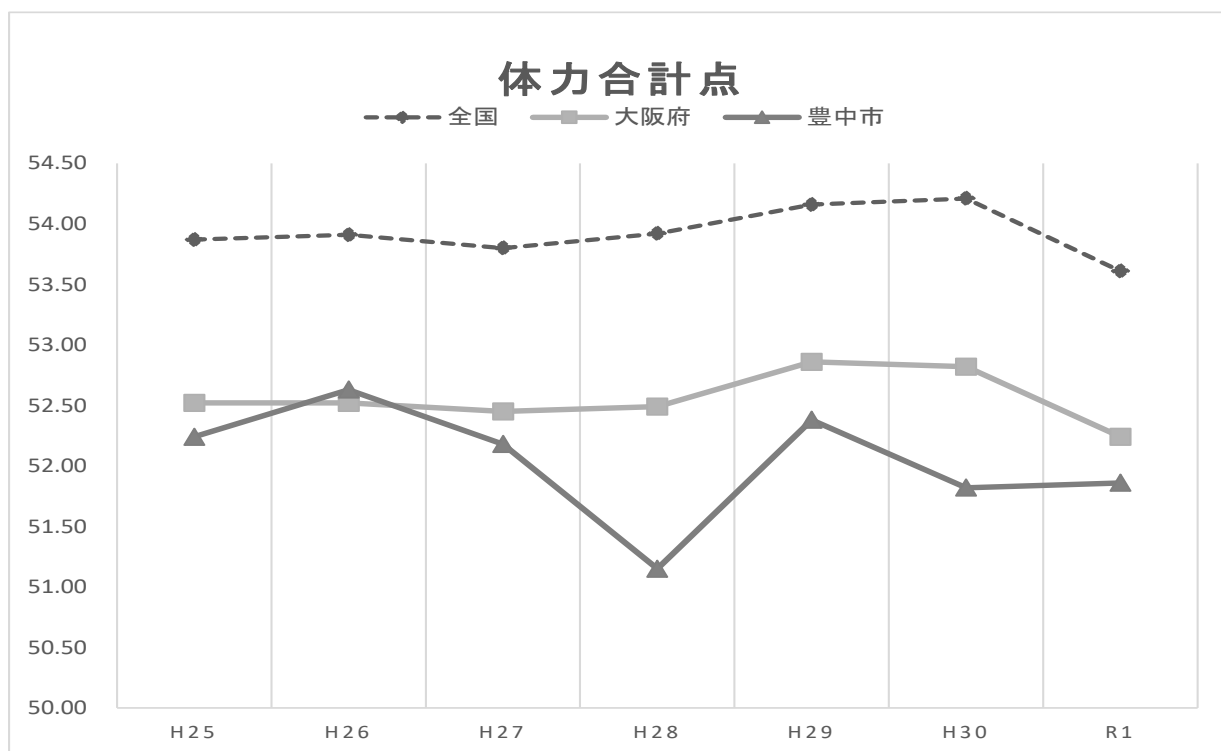
【分析結果】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、スポーツ庁が本調査の中止を決定したため、本市においても調査を実施しておりません。

体力向上の取組みについても、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、各種体育実技研修会や小学校水泳大会などが中止となりました。一方、中学校への運動部活動指導協力者派遣については例年どおり実施し、また、質的な充実を図るため、指導協力者の手引きを作成・配布することができました。

令和3年度は調査を実施し、引き続き、これまでの体力向上につながる取組みを実施していきます。

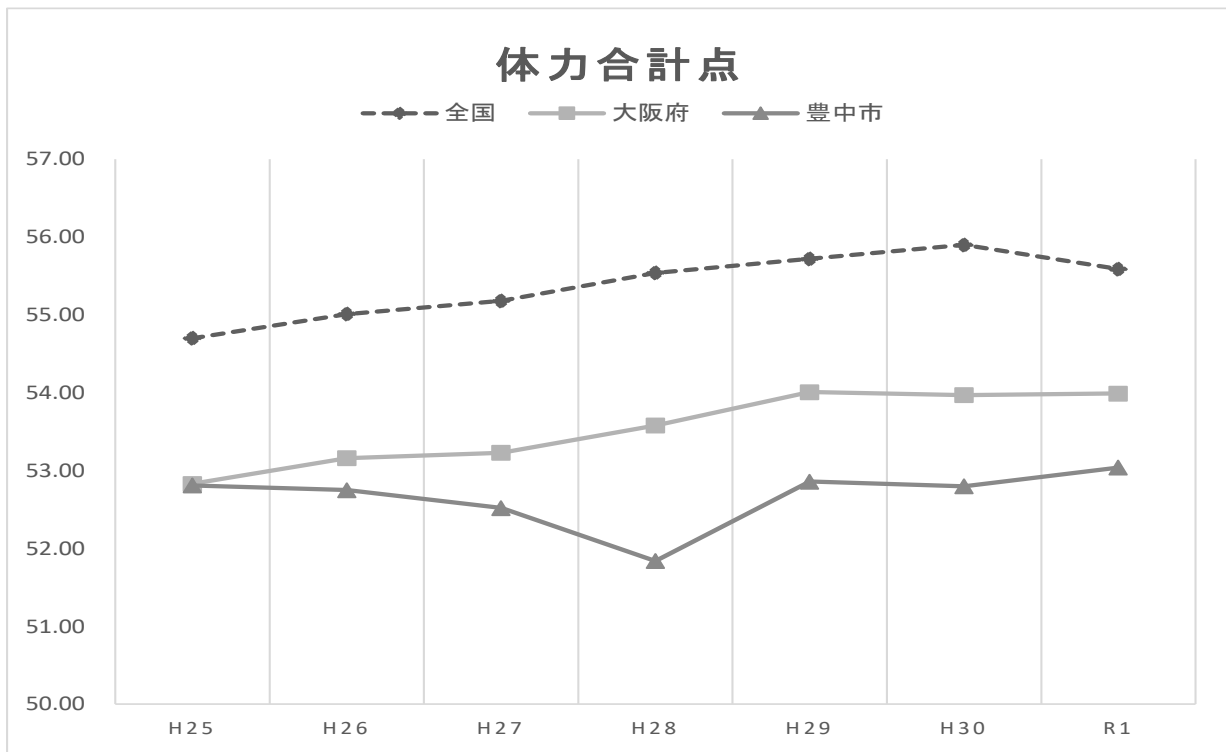
■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年男子）



※令和2年度は調査中止

小学5年男子		種目別平均								体力合計点平均
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20 ^歳 シャトルラン	50 ^m 走	立幅とび	ボール投げ	
単位		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
R1	全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
	大阪府	16.23	19.14	32.55	39.57	47.08	9.40	150.02	20.91	52.24
	豊中市	17.21	18.30	33.38	37.19	44.65	9.38	149.40	21.05	51.86
	全国との比較	0.84	▲1.50	0.14	▲4.55	▲5.67	0.04	▲2.05	▲0.56	▲1.75
H30	全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
	大阪府	16.36	19.31	32.67	39.72	48.64	9.34	150.97	21.33	52.82
	豊中市	17.13	18.42	32.91	37.91	44.80	9.27	149.83	20.76	51.82
	全国との比較	0.59	▲1.53	▲0.40	▲4.19	▲7.35	0.10	▲2.41	▲1.39	▲2.39
H29	全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
	大阪府	16.34	19.44	32.51	39.66	49.33	9.37	150.13	22.23	52.86
	豊中市	17.22	18.86	34.13	37.71	47.34	9.34	149.16	21.73	52.38
	全国との比較	0.71	▲1.06	0.98	▲4.24	▲4.90	0.03	▲2.55	▲0.80	▲1.78
H28	全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
	大阪府	16.22	19.08	32.38	39.20	48.61	9.38	149.74	22.08	52.49
	豊中市	16.90	17.84	32.31	36.53	48.32	9.35	148.73	20.93	51.15
	全国との比較	0.43	▲1.83	▲0.56	▲5.44	▲3.57	0.03	▲2.66	▲1.49	▲2.77
H27	全国	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52	53.80
	大阪府	16.24	19.09	32.40	39.18	48.35	9.37	149.74	22.37	52.45
	豊中市	17.08	18.56	33.86	37.46	47.81	9.34	147.94	21.41	52.18
	全国との比較	0.63	▲1.02	0.81	▲4.14	▲3.83	0.04	▲3.30	▲1.11	▲1.62
H26	全国	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
	大阪府	16.33	19.06	32.47	38.98	48.41	9.39	150.10	22.73	52.52
	豊中市	17.16	18.57	33.98	38.33	49.43	9.35	148.45	22.03	52.63
	全国との比較	0.61	▲0.99	1.11	▲3.28	▲2.24	0.03	▲3.25	▲0.87	▲1.28
H25	全国	16.63	19.54	32.73	41.41	51.41	9.38	152.07	23.19	53.87
	大阪府	16.38	19.17	32.28	38.60	48.10	9.38	150.69	23.09	52.52
	豊中市	16.50	18.61	33.89	37.68	48.31	9.42	149.37	22.59	52.24
	全国との比較	▲0.13	▲0.93	1.16	▲3.73	▲3.10	▲0.04	▲2.70	▲0.60	▲1.63

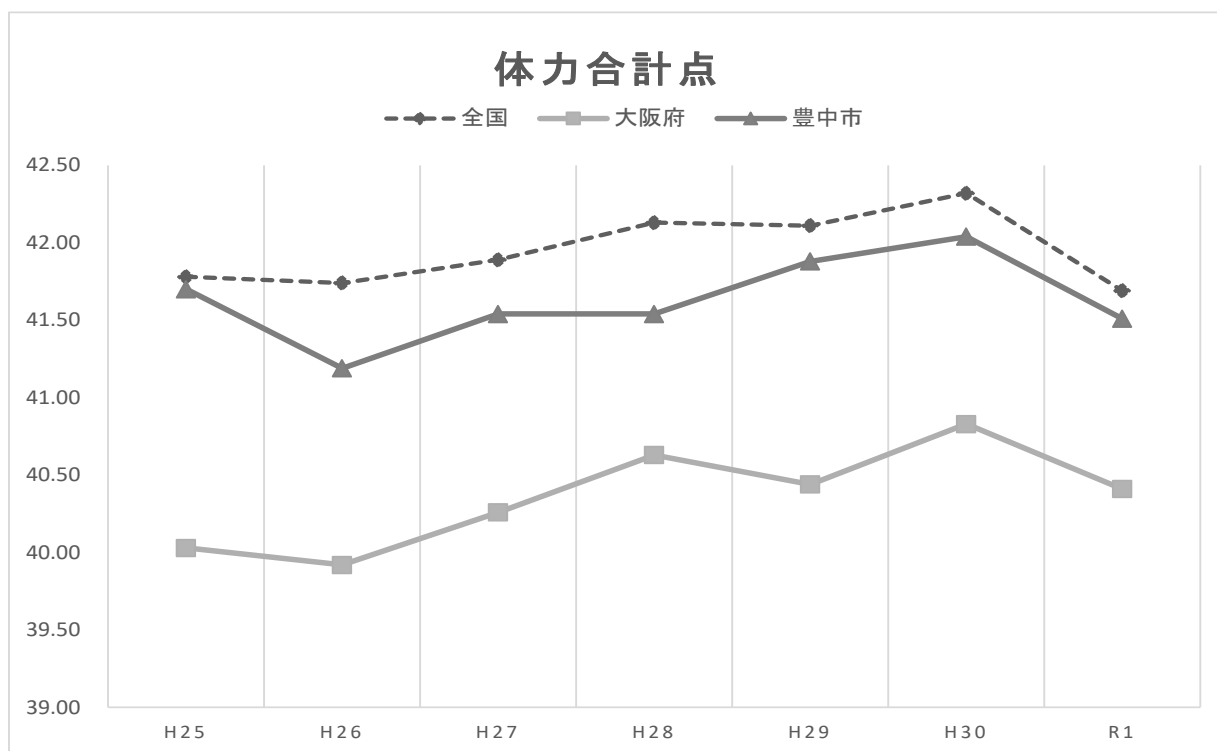
■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年女子）



※令和2年度は調査中止

小学5年女子		種目別平均								体力合計点平均
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20 ^秒 シャトルラン	50 ^秒 走	立幅とび	ボール投げ	
単位		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
R1	全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
	大阪府	15.94	18.22	37.06	38.06	37.80	9.65	143.52	12.93	53.99
	豊中市	16.82	17.12	37.94	35.58	34.73	9.65	142.07	12.65	53.04
	全国との比較	0.73	▲1.83	0.32	▲4.56	▲6.06	▲0.01	▲3.61	▲0.96	▲2.55
H30	全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
	大阪府	15.92	18.04	36.97	37.87	38.10	9.62	143.90	13.00	53.97
	豊中市	16.66	17.39	37.64	36.13	35.81	9.62	142.43	12.28	52.80
	全国との比較	0.51	▲1.57	0.02	▲4.19	▲6.07	▲0.02	▲3.51	▲1.49	▲3.10
H29	全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
	大阪府	15.89	18.14	36.91	37.61	38.40	9.63	143.12	13.57	54.01
	豊中市	16.59	17.56	38.24	35.45	35.29	9.67	141.07	12.35	52.86
	全国との比較	0.47	▲1.25	0.81	▲4.61	▲6.33	▲0.07	▲4.40	▲1.59	▲2.86
H28	全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54
	大阪府	15.89	17.84	36.72	37.16	38.04	9.65	142.49	13.42	53.58
	豊中市	16.43	16.55	36.95	34.66	36.83	9.68	139.99	12.53	51.84
	全国との比較	0.30	▲2.05	▲0.26	▲5.40	▲4.46	▲0.07	▲5.32	▲1.35	▲3.70
H27	全国	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77	55.18
	大阪府	15.77	17.56	36.86	37.00	37.09	9.67	141.90	13.45	53.23
	豊中市	16.43	16.47	38.18	35.35	36.29	9.68	139.45	12.44	52.52
	全国との比較	0.38	▲1.95	0.74	▲4.20	▲4.40	▲0.06	▲5.32	▲1.33	▲2.66
H26	全国	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01
	大阪府	15.81	17.57	36.82	36.56	36.87	9.69	142.21	13.68	53.16
	豊中市	16.30	16.93	38.48	35.73	37.17	9.69	140.52	12.80	52.75
	全国との比較	0.21	▲1.33	1.27	▲3.63	▲3.12	▲0.05	▲4.24	▲1.10	▲2.26
H25	全国	16.14	18.06	36.87	39.06	39.66	9.64	144.55	13.94	54.70
	大阪府	15.85	17.37	36.41	36.06	36.29	9.67	142.10	13.77	52.83
	豊中市	15.87	17.00	37.67	35.88	37.48	9.68	142.06	13.53	52.81
	全国との比較	▲0.27	▲1.06	0.80	▲3.18	▲2.18	▲0.04	▲2.49	▲0.41	▲1.89

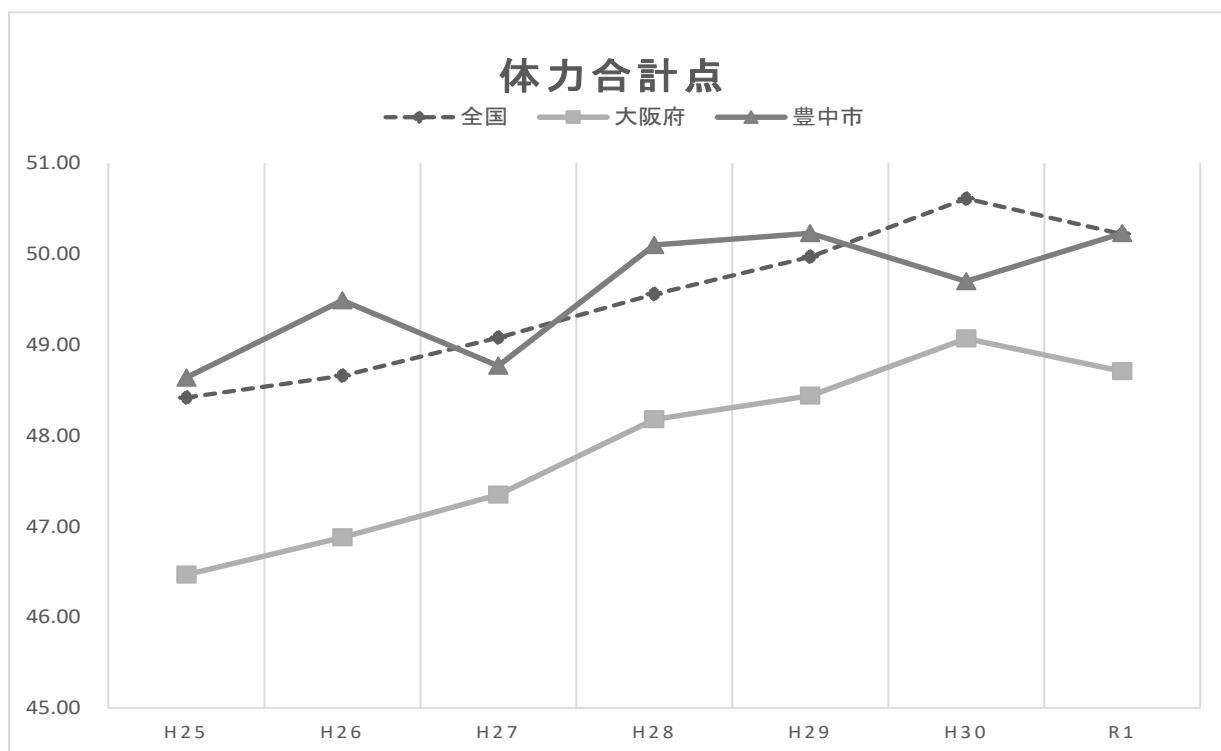
■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年男子）



※令和2年度は調査中止

中学2年男子	種目別平均									体力合計点平均	
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走※	20分※シャトルラン	50m走	立幅とび	ボール投げ		
単位	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点	
R1	全国	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
	大阪府	27.68	26.94	41.80	51.21	404.22	83.00	8.07	190.60	19.64	40.41
	豊中市	27.83	26.83	43.46	50.89	407.55	85.57	8.04	192.96	20.79	41.51
	全国との比較	▲0.82	▲0.13	▲0.04	▲1.02	▲8.57	2.04	▲0.02	▲2.07	0.39	▲0.18
H30	全国	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
	大阪府	27.77	27.34	41.69	51.42	399.31	85.06	8.03	190.80	19.69	40.83
	豊中市	27.97	27.55	43.20	51.26	403.85	88.02	7.97	192.19	20.71	42.04
	全国との比較	▲0.87	0.19	▲0.24	▲0.98	▲11.20	1.96	0.02	▲3.43	0.16	▲0.28
H29	全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
	大阪府	28.08	27.39	41.51	50.95	401.99	83.49	8.09	188.97	19.92	40.44
	豊中市	27.87	27.48	42.00	51.17	392.80	87.66	7.99	192.73	20.91	41.88
	全国との比較	▲1.02	0.03	▲1.20	▲0.72	▲1.57	1.67	0.00	▲1.81	0.35	▲0.23
H28	全国	28.91	27.46	43.06	51.93	391.72	86.24	8.03	194.69	20.59	42.13
	大阪府	28.06	27.50	41.37	51.20	403.57	84.14	8.09	189.46	20.07	40.63
	豊中市	27.61	27.75	41.87	51.10	399.71	88.89	8.05	190.46	20.68	41.54
	全国との比較	▲1.30	0.29	▲1.19	▲0.83	▲7.99	2.65	▲0.02	▲4.23	0.09	▲0.59
H27	全国	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63	85.56	8.01	194.05	20.65	41.89
	大阪府	28.21	27.31	41.36	50.59	404.26	83.44	8.12	189.07	20.10	40.26
	豊中市	27.94	27.30	42.74	51.13	396.54	88.06	8.01	190.31	20.76	41.54
	全国との比較	▲0.99	▲0.13	▲0.34	▲0.49	▲3.91	2.50	0.00	▲3.74	0.11	▲0.35
H26	全国	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
	大阪府	28.27	27.20	41.09	49.98	404.28	82.48	8.14	188.22	20.38	39.92
	豊中市	28.02	27.61	41.59	50.70	393.61	88.15	8.08	189.74	20.76	41.19
	全国との比較	▲0.98	0.16	▲1.33	▲0.61	▲0.72	2.86	▲0.05	▲3.69	▲0.10	▲0.55
H25	全国	29.21	27.58	43.11	51.08	393.90	84.98	8.04	193.68	21.01	41.78
	大阪府	28.31	27.49	41.42	49.68	406.44	82.60	8.15	188.18	20.53	40.03
	豊中市	28.08	28.03	42.51	50.45	396.38	87.13	8.06	189.93	21.52	41.70
	全国との比較	▲1.13	0.45	▲0.60	▲0.63	▲2.48	2.15	▲0.02	▲3.75	0.51	▲0.08

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年女子）



※令和2年度は調査中止

中学2年女子	種目別平均										
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走※	20分※シャトルラン	50m走	立幅とび	ボール投げ	体力合計点平均	
単位	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点	
R1	全国	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22
	大阪府	23.08	23.58	45.35	46.80	293.51	58.05	8.90	165.98	12.30	48.71
	豊中市	23.05	24.11	46.39	46.99	287.69	61.32	8.82	169.56	12.46	50.23
	全国との比較	▲0.74	0.42	0.07	▲0.29	2.13	3.01	▲0.01	▲0.34	▲0.50	0.01
H30	全国	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
	大阪府	23.21	23.79	45.42	47.05	292.97	58.91	8.88	166.11	12.33	49.07
	豊中市	22.85	23.75	45.17	47.11	294.50	61.30	8.85	169.89	12.46	49.70
	全国との比較	▲1.02	▲0.12	▲1.05	▲0.26	▲7.65	1.43	▲0.07	▲0.37	▲0.52	▲0.91
H29	全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97
	大阪府	23.37	23.68	44.84	46.33	295.23	57.59	8.95	164.21	12.61	48.44
	豊中市	23.49	24.09	45.69	46.96	279.62	61.74	8.86	167.13	12.63	50.23
	全国との比較	▲0.33	0.36	▲0.17	0.20	7.74	2.60	▲0.06	▲1.44	▲0.33	0.26
H28	全国	23.75	23.48	45.46	46.60	288.51	58.80	8.83	168.28	12.85	49.56
	大阪府	23.36	23.30	44.66	46.20	297.98	57.62	8.96	164.75	12.58	48.18
	豊中市	23.73	23.37	45.97	46.88	278.72	62.32	8.87	168.02	12.98	50.10
	全国との比較	▲0.02	▲0.11	0.51	0.28	9.79	3.52	▲0.04	▲0.26	0.13	0.54
H27	全国	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03	58.06	8.84	167.28	12.83	49.08
	大阪府	23.20	22.99	44.65	45.30	300.30	56.56	8.99	163.18	12.54	47.35
	豊中市	23.17	23.38	45.35	46.34	291.86	61.46	8.89	165.18	12.48	48.77
	全国との比較	▲0.51	0.12	▲0.18	0.25	▲1.83	3.40	▲0.05	▲2.10	▲0.35	▲0.31
H26	全国	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66
	大阪府	23.24	22.83	44.32	44.66	301.43	56.00	9.02	162.33	12.64	46.88
	豊中市	23.45	23.95	45.05	45.81	286.36	61.36	8.84	165.82	12.99	49.49
	全国との比較	▲0.25	0.88	▲0.18	0.18	4.28	3.59	0.03	▲0.71	0.11	0.83
H25	全国	23.76	23.03	45.12	45.27	292.71	57.20	8.88	166.18	12.97	48.42
	大阪府	23.31	22.78	44.13	44.05	302.70	55.40	9.06	161.49	12.80	46.47
	豊中市	23.13	23.49	44.93	44.97	289.84	61.07	8.96	165.00	13.21	48.64
	全国との比較	▲0.63	0.46	▲0.19	▲0.30	2.87	3.87	▲0.08	▲1.18	0.24	0.22

(3) スポーツ活動を支える環境の充実

市民が日常的にスポーツを行うには、スポーツをしやすい環境の充実が重要となります。そこで、本計画ではスポーツ施設の利用者の増加を目標として掲げています。

指標：スポーツ施設の利用者

【屋内体育施設】計画最終年度（令和3年度）目標値：908,915人
令和2年度目標値：899,916人

実績値

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
831,057	874,752	857,196	882,498	930,182	922,780	875,881	786,520	470,385

【屋外体育施設】計画最終年度（令和3年度）目標値：298,376人
令和2年度目標値：295,422人

実績値

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
286,044	270,151	261,827	273,342	280,173	287,561	284,933	271,845	255,617

※目標値については、施設の増減ならびに平成24年度実績に依りて約1%の伸び率を設定

【分析結果】

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、施設の休館、スポーツ教室の中止や、密を避けるための定員の見直し、外出自粛の影響により利用者が減少したことで、屋内・屋外体育施設とも目標値には達しませんでした。

特に、屋内体育施設は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う利用制限に加え、千里体育館、柴原体育館、高川スポーツルームの空調工事に伴う休館、二ノ切温水プールの建替えによる休館により、前年度を大きく下回る結果となり、年間利用者数の前年度比は59.8%となりました。

屋外体育施設は、年間利用者数は前年度比94.0%となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館があったものの、令和2年10月にグリーンスポーツセンターがリニューアルオープンし、球技場、バーベキュー場、みつぼの花（グリーンスポーツセンター管理棟）の利用者が増えたことや、屋内体育施設に比べ、大会での使用日数が多かったことが要因と考えられます。

引き続き、老朽化した施設の改修等を行い、スポーツ環境の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら利用者が安心・安全に利用できる施設運営を実施する必要があります。

6. 施策体系の4つの柱の達成状況

(施策体系の4つの柱の各事業の実施状況については44ページ以降に記載しています。)

(1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実

【目標値に対する達成度】

A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

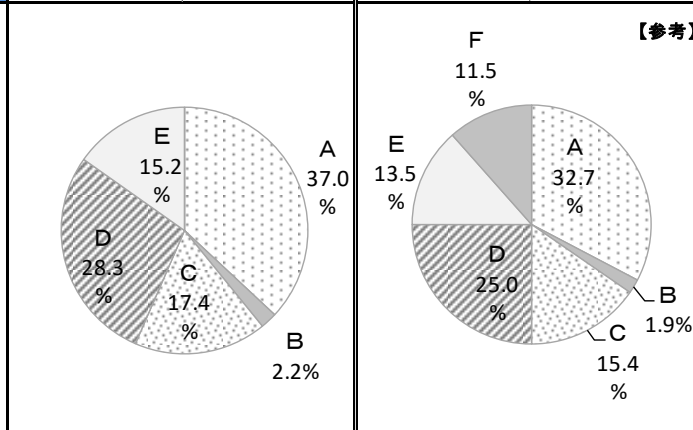
柱1	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	17	37.0%	17	32.7%
B	1	2.2%	1	1.9%
C	8	17.4%	8	15.4%
D	13	28.3%	13	25.0%
E	7	15.2%	7	13.5%
F	—	—	6	11.5%
計	46		52	

平成27年度をもって廃止
 「健康づくりふれあいララー」【P51 事業 No65】

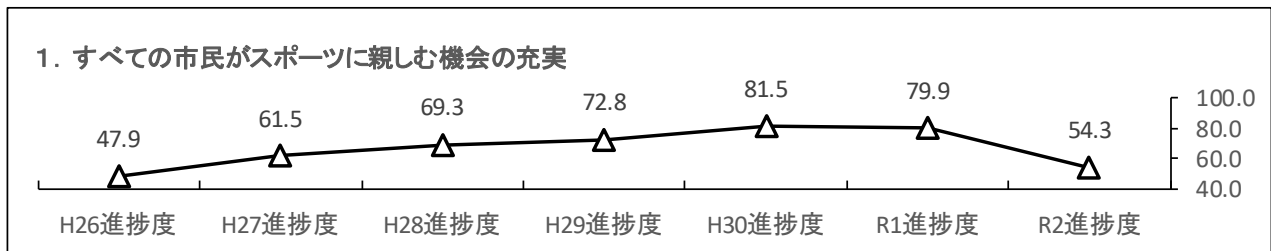
平成28年度をもって廃止
 スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 以下6事業
 ・「無理をしないカラダづくり講座」【P50 事業 No63】
 ・「介護予防体操教室」【P53 事業 No69】
 ・「通所型介護予防事業（運動器の機能向上教室『いきいき源基運動教室』）【P53 事業 No70】
 ・「ステップアップ教室」【P54 事業 No71】
 ・「介護サポーター養成講座」【P56 事業 No76】
 ・「あたまとからだの体操講座」【P57 事業 No77】

令和元年度をもって廃止
 「スポーツを通じた生活習慣病予防の推進（とよなか百万歩ウォーク）」【P50 事業 No64】
 令和2年度新規事業
 「健康マイレージ事業「大阪健康マイレージ アスマイル」
 【P95 事業 No154】

計画策定時より計7事業減少



施策体系 4つの柱	達成度 配点	A	B	C	D	E	計	R2進捗度 得点計/事業数計
		100	75	50	25	0		
1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実	事業数	17	1	8	13	7	46	54.3
	得点（事業数×配点）	1,700	75	400	325	0	2,500	



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が54.3点となり、前年度の79.9点を下回りました。

進捗度が低下した主な要因としては、「体育の日の事業の開催【P66 事業 No.95】」、の達成度が前年度のAからEへ低下したことがあげられます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため代替事業を実施しましたが、参加人数を大幅に制限したことによるものです。

一方、「利用者アンケートの実施【P72 事業 No.108】」など情報発信やアンケートなど人の動員を伴わない事業の達成度は前年度同様Aとなりました。

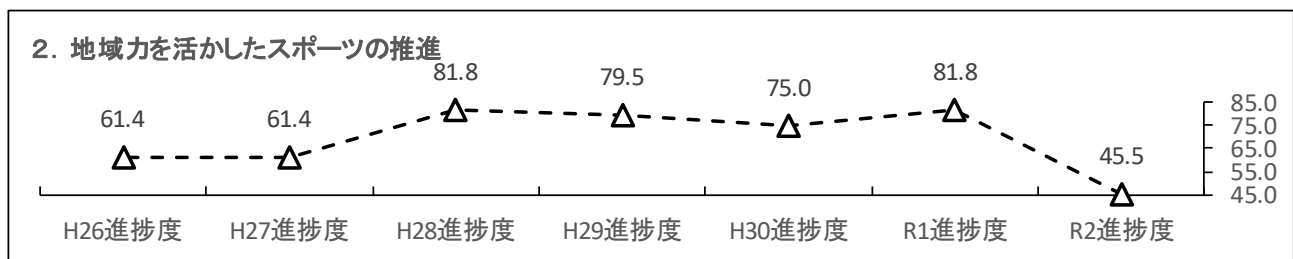
(2) 地域力を活かしたスポーツの推進

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上 100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上 75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

柱2	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	3	27.3%	3	25.0%
B	1	9.1%	1	8.3%
C	1	9.1%	1	8.3%
D	3	27.3%	3	25.0%
E	3	27.3%	3	25.0%
F	—	—	1	8.3%
計	11		12	

【参考】

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
2. 地域力を活かしたスポーツの推進	事業数	3	1	1	3	3	11	45.5
	得点 (事業数×配点)	300	75	50	75	0	500	



【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が45.5点となり、前年度の81.8点を下回りました。
 主な要因としては、「スポーツ振興会事業【P79 事業No.122】」について、新型コロナウイルス感染防止の影響で小学校を使用できなかった校区や、参加者の感染予防のために実施できなかった校区などがあったため、達成度が前年度のAからDへ低下したことなどがあげられます。
 一方、「ウォーキング講座【P76 事業No.113】」など個人でも参加できる事業の達成度は前年度同様Aとなりました。

(3) スポーツ環境の向上

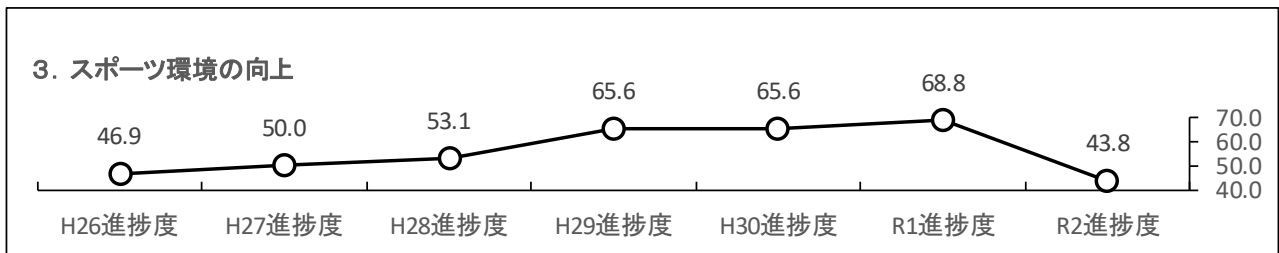
【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

柱3	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	1	12.5%	1	10.0%
B	2	25.0%	2	20.0%
C	1	12.5%	1	10.0%
D	2	25.0%	2	20.0%
E	2	25.0%	2	20.0%
F	—	—	2	20.0%
計	8		10	

達成状況 (F除く)

【参考】
達成状況 (F含む)

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
3. スポーツ環境の向上	事業数	1	2	1	2	2	8	43.8
	得点 (事業数×配点)	100	150	50	50	0	350	



【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が43.8点となり、前年度の68.6点を下回りました。
 主な要因としては、「指導者講習会・審判講習会の実施【P82 事業No.127】」において、達成度がCからEへ低下したことなどがあげられます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、市民に安心して参加してもらえよう、感染防止対策を取り入れて実施するとともに、指定管理者との共催により、著名人を招聘して実施するなど、種目のすそ野を拡大し、競技力向上につなげる取り組みが欠かせません。

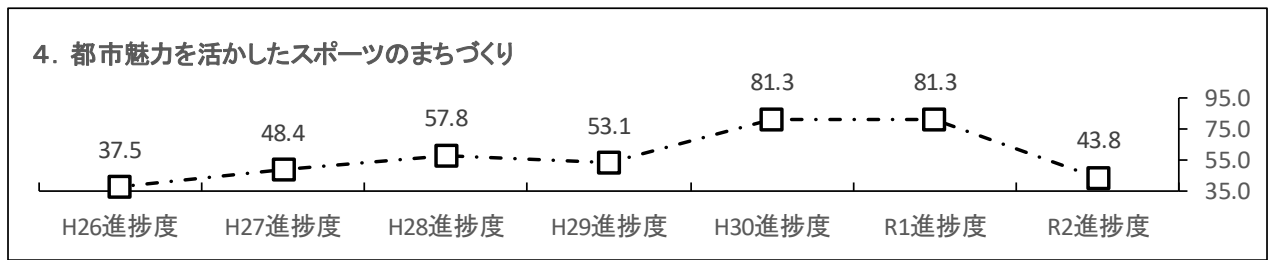
(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（令和2年度実績値/令和3年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

柱4	目標値に対する達成状況			
	件数（F除く）	割合（F除く）	件数（F含む）	割合（F含む）
A	6	37.5%	6	30.0%
B	0	0.0%	0	0.0%
C	1	6.3%	1	5.0%
D	2	12.5%	2	10.0%
E	7	43.8%	7	35.0%
F	—	—	4	20.0%
計	16		20	

【参考】

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	R2進捗度
	配点	100	75	50	25	0		得点計/事業数計
4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり	事業数	6	0	1	2	7	16	43.8
	得点（事業数×配点）	600	0	50	50	0	700	



【分析結果】（Fを除いた場合）
 進捗度が43.8点となり、前年度の81.3点を大きく下回りました。
 主な要因としては、「体育の日の事業の実施【P85 事業 No.133】」など、新型コロナウイルス感染拡大防止のために事業を縮小及び中止したことにより、達成度がEとなった事業が7事業あり、全事業数に対する達成度Eの割合が多いことによるものです。
 引き続き、感染対策をとりながらイベントを実施し、工夫して開催することで、コロナ禍においても、スポーツに触れる機会を確保する取り組みが重要です。

令和4年度(2022年度)豊中市スポーツ推進計画進行管理スケジュール

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和5年度
スポーツ推進 審議会	報告書	第1回(5月10日) 【WEB会議】 ・前年度の振り返り ・アンケート報告				第2回 諮問 報告書案について	答申	事業実施状況及び 評価報告書の公表					
	スポーツ 推進計画					諮問		第3回 計画最終案 について	答申	第4回 パブリックコメン ト結果報告			第2期スポーツ 推進計画公表
スポーツ 推進会議 (庁内会議)	調査票作成依頼	調査票 作成		第1回 ・報告書案について ・計画案について	第2回 ・報告書最終案に ついて ・計画案について		第3回 計画最終案 について		第4回 パブリックコメン ト結果報告				
第2期スポーツ 推進計画	プロポーザル実施		計画策定					意見募集 (パブリック コメント)		第2期スポーツ 推進計画公表			

スポーツ推進についてのアンケート 子どもの運動やスポーツについてのアンケート

調査結果の概要

1 調査方法と回収状況

市民アンケート	○18歳以上の市民 3,500人(無作為抽出) ○郵送にて調査票を配布、回答は調査票への記入・返送、アンケート回答フォームによる回答を併用 ○令和3年(2021年)12月1日から12月17日(翌年1月14日まで延長) ○有効回答数:1,026件 有効回答率:29.3%
子どもアンケート	○豊中市立の小学校・中学校に通う小学2年生、小学5年生、中学2年生の子ども約11,000人 ○調査依頼文(チラシ)を学校を通じて配布、アンケート回答フォームによる回答 ○令和4年(2022年)1月17日から1月31日(2月14日まで延長) ○有効回答数:720件

2 市民アンケートの主な調査結果

《運動不足感》

- 自分が運動不足と認識している人は79.2%で、全国調査と同様の状況となっており、運動習慣のある人でも68.0%が運動不足と答えています。

《運動やスポーツの実施状況》

- 週1日以上、運動やスポーツを行っている人の割合は55.4%で、前回調査の36.3%から大幅に増加しましたが、国や民間機関が実施した近年の調査結果と比べると少なく、特に30歳代の落ち込みが目立つ結果となっています。
- これまでにやったことがある+今後やってみたい運動やスポーツ

1位	散歩・ウォーキング	75.7%
2位	体操	46.1%
3位	筋力トレーニング	37.3%
4位	登山・ハイキング・トレイルランニング	33.3%
5位	自転車・サイクリング・BMX	31.2%
6位	エアロビクス・ヨガ・ピラティス	26.8%
7位	キャンプ・野外活動・海水浴	25.2%
8位	ランニング・ジョギング	24.2%
9位	軽い球技	23.2%
10位	水泳・水中運動	22.2%

- 運動やスポーツを行っている理由は、健康・体力づくりや体力の保持・増進のため、運動不足を感じるから、楽しみや気晴らしとしてという人が多く見られます。
- 運動やスポーツを始めたきっかけは、過去に経験したことがあるから、時間に余裕ができた、家族や友人・近所の人に誘われたという人が多く見られます。
- 運動やスポーツを行う時に利用している施設や場所は、自宅周辺の道路や散策路、公園・広場など屋外で行う人が前回調査より増え、スポーツ施設をあげる人が少なくなっています。
- 運動やスポーツを一緒にいる人について尋ねたところ、自分ひとりでやっている人が68.6%となっています。
- 今後の運動やスポーツに対する考え方として、現在は運動やスポーツを行っていないが、今後行いたいと思う人が最も多く、特に現在運動習慣のない人では59.8%を占めています。

《運動やスポーツを行う環境の変化と課題》

- 運動やスポーツを行う環境の変化について尋ねたところ、この1年間に運動やスポーツを行った人のうち60.1%が何らかの環境変化があったと答えています。
- 運動やスポーツを行う頻度の変化について尋ねたところ、1年前と比べて変わらない人が42.8%、減ったが29.7%、増えたが18.1%となっており、いずれの場合も新型コロナウイルス感染症の感染拡大により日常生活が変化したからと答える人が多く見られます。
- 運動やスポーツを行う際に問題となっていることとして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により運動やスポーツが行いにくい、時間的な余裕が確保しにくい、施設や場所が近くにないといった問題があげられています。

《スポーツの観戦状況》

- この1年間にスポーツを観戦した人は81.3%で、テレビやラジオ、インターネット等で観戦した人が78.6%、直接会場へ出向いて観戦した人が8.5%となっています。

《運動やスポーツに関する支援活動》

- 運動やスポーツに関する支援活動の実施状況を尋ねたところ、何らかの支援活動を行った人は6.5%となっていますが、民間機関が実施した調査結果と比べると若干多めとなっています。
- 運動やスポーツに関する支援活動に参加したいと思う条件について尋ねたところ、時間的な余裕がある、活動場所が近い、費用がかからない、一緒に行う仲間がいる、参加したい活動があるなどとなっています。

《スポーツ推進行政で充実すべき取組み》

- 今後のスポーツ推進のために市の役割として充実すべき取組みを尋ねたところ、年齢や体力に応じたスポーツの指導をあげる人が最も多く、これに次いで健康増進・体力づくりに重点をおいたスポーツ教室、スポーツ施設の整備・充実、初心者向け・スポーツの苦手な人向けの教室などが上位にあげられています。

3 子どもアンケートの主な調査結果

《運動やスポーツの実施状況》

- 週1日以上、運動やスポーツを行っている人の割合は85.7%となっています。

1位	鬼ごっこなどの外遊び	78.6%
2位	水泳	64.4%
3位	散歩・ウォーキング・ジョギング	60.8%
4位	ストレッチなどの体操・筋力トレーニング	52.9%
5位	自転車・サイクリング・BMX	50.0%
6位	ドッジボール	42.5%
7位	スキー・スノーボード	33.2%
8位	バドミントン	32.2%
9位	サッカー・フットサル	27.9%
10位	ハイキング・登山	27.4%

- 運動やスポーツについて感じていることを尋ねたところ、楽しい、一緒にできる友だちがいる、体を動かすので気持ちがいい、あきらめずに練習すればできる、上手にできる・得意など、好意的に捉える人が多くを占めています。
- 運動やスポーツを行う環境の変化について尋ねたところ、この1年間に運動やスポーツを行った人のうち71.3%が何らかの環境変化があったと答えており、屋外で行うことが多くなった、緊急事態宣言などにより行うことを控えていたという人が20%前後となっています。

《子どもの運動やスポーツについて》

- 子どもの運動やスポーツを促進するために望ましい条件や環境として、子ども自身がやってみたい続けてみたいと思える内容、子どもたちだけでも通いやすい場所、安全に運動やスポーツが行える場所、子どものやる気や能力を引き出す指導者や見守りをするお世話役などをあげる人が多く見られます。



第3期スポーツ基本計画（概要）

令和4年（2022年）5月10日開催
令和4年度（2022年度）第1回豊中市スポーツ推進審議会
資料⑤

[第2期計画期間中の総括]

- ① **新型コロナウイルス感染症：**
 - ▶ 感染拡大により、スポーツ活動が制限
- ② **東京オリンピック・パラリンピック競技大会：**
 - ▶ 1年延期後、原則無観客の中で開催
- ③ **その他社会状況の変化：**
 - ▶ 人口減少・高齢化の進行
 - ▶ 地域間格差の広がり
 - ▶ DXなど急速な技術革新
 - ▶ ライフスタイルの変化
 - ▶ 持続可能な社会や共生社会への移行



こうした出来事等を通じて、改めて確認された

- ・「楽しさ」「喜び」「自発性」に基づき行われる本質的な『**スポーツそのものが有する価値**』（Well-being）
- ・スポーツを通じた地域活性化、健康増進による健康長寿社会の実現、経済発展、国際理解の促進など『**スポーツが社会活性化等に寄与する価値**』

を更に高めるべく、第3期計画では次に掲げる施策を展開

1. 東京オリ・パラ大会の**スポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策**



持続可能な国際競技力の向上

- 東京大会の成果を一過性のものとせず、持続可能な国際競技力を向上させるため、
 - ・NFの強化戦略プランの実効化を支援
 - ・アスリート育成パスウェイを構築
 - ・スポーツ医・科学、情報等による支援を充実
 - ・地域の競技力向上を支える体制を構築



共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進

- 東京大会による共生社会への理解・関心の高まりと、スポーツの機運向上を契機としたスポーツ参画を促進
- オリパラ教育の知見を活かしたアスリートとの交流活動等を推進



スポーツを通じた国際交流・協力

- 東京大会に向けて、世界中の人々にスポーツの価値を届けたスポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）事業で培われた官民ネットワークを活用し、更なる国際協力を展開、スポーツSDGsにも貢献（ドーピング防止活動に係る人材・ネットワークの活用等）



大規模大会の運営ノウハウの継承

- 新型コロナウイルス感染症の影響下という困難な状況の下で、東京大会を実施したノウハウを、スポーツにおけるホスピタリティの向上に向けた取組も含め今後の大規模な国際競技大会の開催運営に継承・活用



地方創生・まちづくり

- 東京大会による地域住民等のスポーツへの関心の高まりを地方創生・まちづくりの取組に活かし、将来にわたって継続・定着
- 国立競技場等スポーツ施設における地域のまちづくりと調和した取組を推進



スポーツに関わる者の心身の安全・安心確保

- 東京大会でも課題となったアスリート等の心身の安全・安心を脅かす事態に対応するため、
 - ・誹謗中傷や性的ハラスメントの防止
 - ・熱中症対策の徹底など安全・安心の確保
 - ・暴力根絶に向けた相談窓口の一層の周知・活用

2. スポーツの価値を高めるための第3期計画の**新たな「3つの視点」を支える施策**

スポーツを「つくる / はぐくむ」

社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みにとらわれずに柔軟に見直し、最適な手法・ルールを考えて作り出す。

- ◆ 柔軟・適切な手法や仕組みの導入等を通じた、多様な主体が参加できるスポーツの機会創出
- ◆ スポーツに取り組む者の自主性・自律性を促す指導ができる質の高いスポーツ指導者の育成
- ◆ デジタル技術を活用した新たなスポーツ機会や、新たなビジネスモデルの創出などDXを推進

スポーツで「あつまり、ともに、つながる」

様々な立場・背景・特性を有した人・組織があつまり、ともに課題に対応し、つながりを感じてスポーツを行う。

- ◆ 施設・設備整備、プログラム提供、啓発活動により誰もが一緒にスポーツの価値を享受できる、スポーツを通じた共生社会の実現
- ◆ スポーツ団体のガバナンス・経営力強化、関係団体等の連携・協力による我が国のスポーツ体制の強化
- ◆ スポーツ分野の国際協力や魅力の発信

スポーツに「誰もがアクセスできる」

性別や年齢、障害、経済・地域事情等の違い等によって、スポーツの取組に差が生じない社会を実現し、機運を醸成。

- ◆ 住民誰もが気軽にスポーツに親しめる「場づくり」等の機会の提供
- ◆ 居住地域にかかわらず、全国のアスリートがスポーツ医・科学等の支援を受けられるよう地域機関の連携強化
- ◆ 本人が望まない理由でスポーツを途中で諦めることがない継続的なアクセスの確保

3. 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策

① 多様な主体におけるスポーツの機会創出

地域や学校における子供・若者のスポーツ機会の充実と体力向上、体育の授業の充実、運動施設活動改革の推進、女性・障害者・働く世代・子育て世代のスポーツ実施率の向上 等

④ スポーツの国際交流・協力

国際スポーツ界への意思決定への参画支援、スポーツ産業の国際展開を促進するプラットフォームの検討 等

⑦ スポーツによる地方創生、まちづくり

武道やアウトドアスポーツ等のスポーツツーリズムの更なる推進など、スポーツによる地方創生、まちづくりの創出の全国での加速化 等

⑩ スポーツ推進のためのハード、ソフト、人材

民間・大学も含めた地域スポーツ施設の有効活用促進、地域スポーツコミッションなど地域連携組織の活用、全NFでの人材育成及び活用に関する計画策定を促進、女性のスポーツ指導に精通した指導者養成支援 等

② スポーツ界におけるDXの推進

先進技術を活用したスポーツ実施のあり方の拡大、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出 等

⑤ スポーツによる健康増進

健康増進に資するスポーツに関する研究の充実・調査研究成果の利用促進、医療・介護や企業・保険者との連携強化 等

⑧ スポーツを通じた共生社会の実現

障害者や女性のスポーツの実施環境の整備、国内外のスポーツ団体の女性役員候補者の登用・育成の支援、意識啓発・情報発信 等

⑪ スポーツを実施する者の安全・安心の確保

暴力や不適切な指導等の根絶に向けた指導者養成・研修の実施、スポーツ安全に係る情報発信・安全対策の促進 等

③ 国際競技力の向上

中長期の強化戦略に基づく競技力向上支援システムの確立、地域における競技力向上を支える体制の構築、国・JSPQ・地方公共団体が一体となった国民体育大会の開催 等

⑥ スポーツの成長産業化

スタジアム・アリーナ整備の着実な推進、他産業とのオープンイノベーションによる新ビジネスモデルの創出支援 等

⑨ スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化

ガバナンス・コンプライアンスに関する研修等の実施、スポーツ団体の戦略的経営を行う人材の雇用創出を支援 等

⑫ スポーツ・インテグリティの確保

スポーツ団体へのガバナンスコードの普及促進、スポーツ仲裁・調停制度の理解促進等の推進、教育研修や研究活動等を通じたドーピング防止活動の展開 等

『感動していただけるスポーツ界』の実現に向けた目標設定

全ての人々が自発的にスポーツに取り組むことで自己実現を図り、スポーツの力で、前向きで活力ある社会と、絆の強い社会を目指す

💡 国民のスポーツ実施率を向上

- ✓ 成人の週1回以上のスポーツ実施率を70%（障害者は40%）
- ✓ 1年に一度以上スポーツを実施する成人の割合を100%に近づける（障害者は70%を目指す）

💡 生涯にわたって運動・スポーツを継続したい子供の増加

（児童86%⇒90%、生徒82%⇒90%）

💡 子供の体力の向上

（新体力テストの総合評価C以上の児童68%⇒80%、生徒75%⇒85%）

💡 誰もがスポーツに参画でき、共に活動できる社会を実現

- ✓ 体育授業への参加を希望する障害のある児童生徒の見学ゼロを目指した学習プログラム開発
- ✓ スポーツ団体の女性理事の役割を40%

💡 オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会で、過去最高水準の金メダル数、総メダル数、入賞者数、メダル獲得競技数等の実現

💡 スポーツを通じて活力ある社会を実現

- ✓ スポーツ市場規模15兆円の達成（2025年まで）
- ✓ スポーツ・健康まちづくりに取り組む地方公共団体の割合15.6%⇒40%

💡 スポーツを通じて世界とつながる

- ✓ ポストSFT事業を通じて世界中の国々の700万人の人々への裨益を目標に事業を推進
- ✓ 国際競技連盟（IF）等役員数37人規模の維持・拡大

第3次大阪府スポーツ推進計画(概要)

第1章 継承と発展 ～第3次計画の策定～

1 計画策定の趣旨

これまでの計画を継承するとともに、東京2020大会の開催、新型コロナウイルスの感染拡大、少子高齢化・人口減少、デジタル化の進展等スポーツを取り巻く状況の変化に対応し、スポーツ基本法に基づく新たな計画を策定

2 計画策定の視点

- 第2次計画の進捗状況：スポーツ実施率は向上するも、コロナの影響大 ②課題整理：年代による傾向の違い、健康志向の高まり、スポーツの価値の多様性と積極的活用、コロナ禍への対応
- 都市魅力創造戦略：計画とリンクさせ、整合性を図る ○国の第3期計画：参酌しつつ、府の独自性を発揮 ○万博とSDGs：スポーツの力で、万博のテーマ・持続可能な社会の実現に貢献



万博やSDGsの視点を盛り込み、トップスポーツチーム等の魅力的なスポーツ資源を、観光・食等大阪の強みと組み合わせることで最大限に活用し、「楽しさ」をキーワードに、スポーツによる健康づくりやスポーツツーリズムの推進等に重点を置いて、スポーツとともに人とまちが成長する施策を展開する際の羅針盤として、今後5年間(計画期間：令和4(2022)年度～令和8(2026)年度)の幅広い分野にかかわるスポーツ施策を戦略的に推進していくための具体的な方向性を示す。

第2章 計画の基本的な考え方

めざすべきスポーツ像(目標)

『スポーツ楽創都市・大阪』

～スポーツとともに成長し、楽しさあふれる大阪へ～

- 人がスポーツを楽しむ姿は、万博のテーマがうたっている「いのちの輝き」そのもの。困難な時代だからこそ、スポーツの楽しさを人とまちの大切な財産として共有し、スポーツを通じて人とまちを活性化させる「スポーツ楽創都市」を、大阪の未来へ向けて創り上げる。
- 多様な主体が連携して、スポーツ資源や観光・食といった大阪の強みを活かし、スポーツの価値と魅力を高める。スポーツの力を活用して、人・産業・まちがともに成長する。健康で豊かな生活をスポーツで支え、スポーツで生活とまちを楽しく彩る。



基本理念

- 誰もが「する」「みる」「ささえる」を通じスポーツを楽しむ
- スポーツの楽しさを共有し、楽しさがあふれる大阪のまちへ
- スポーツの楽しさを通じ、人とまちが活性化し、ともに成長する

第3章 1の柱 誰もが地域で楽しむスポーツ・健康づくり

誰もが生涯にわたり、スポーツに参加できる機会をライフステージに応じて提供するとともに、障がい者スポーツ、スポーツの習慣化やスポーツコミッションの取組を推進することで、自分に合ったスポーツの楽しみ方で、健康で生き生きとした生活を送ることができる「地域で楽しむスポーツ・健康づくり」をめざす。

1 ライフステージに応じた機会の提供

ライフステージに応じ、トップアスリートの派遣、体力測定会の開催、スポーツ情報の発信、学校における体育活動の充実等スポーツの多様な楽しさに触れる機会を様々な提供し、スポーツ実施率の向上、参画人口の拡大に取り組む。

2 障がい者スポーツの推進

施設運営・利用促進とともに、実際に見て、触れる機会を提供するため、パラリンピアン等の派遣、施設情報の見える化、理解促進等の取組を進める。

3 スポーツの習慣化と健康づくり

コロナ禍でも途切れることなく、習慣的に自宅等でできるスポーツの普及を進めるとともに、アプリの活用、企業への働きかけ、事例発信等において健康分野等と連携し、一体となってスポーツによる健康づくりに取り組む。

4 地域でスポーツを楽しむ環境づくり

総合型クラブの支援、施設の有効活用・情報の見える化、ささえる人材の育成等気軽にスポーツにアクセスし、習慣的に楽しめる環境づくりに取り組む。

5 スポーツコミッションによる生涯スポーツの推進

大阪スポーツコミッション(OSAKA SPORTS PROJECT)により、ポッチャ等障がい者スポーツを含め、トップスポーツチームや企業と連携した様々なスポーツ体験イベントの実施等に取組み、生涯スポーツを推進する。



第4章 2の柱 成長するスポーツで楽しいまちづくり

大阪の強みであるスポーツ資源を観光、食等の幅広い分野と結びつけ、様々な形のスポーツツーリズムや、スポーツと健康づくり等における産業との連携・技術活用、スポーツイベントの展開により、スポーツの価値や魅力を高め、スポーツとともに成長する「活力にあふれた楽しいまちづくり」をめざす。

1 様々な形のスポーツツーリズムの推進

トップスポーツチーム、施設、自然環境、大阪マラソン等のスポーツ資源を、観光・食等大阪の強みと組み合わせ、気候変動(SDGs13)等にも配慮した持続可能で様々な形のスポーツツーリズム(例：エコなサイクル、都市型のアーバンスポーツ、自然を楽しむアウトドアツーリズム)を推進する。

2 スポーツコミッションによる活力あるまちづくりの推進

大阪スポーツコミッション(OSAKA SPORTS PROJECT)により、スポーツ等多様な資源を大阪の都市魅力として活用し、試合観戦と観光の融合、イベント・合宿の誘致、トップアスリートとの交流等多彩なコンテンツを創出するスポーツツーリズムに取り組み、活力あるまちづくりを推進する。



3 産業連携・技術活用による成長するスポーツづくり

スポーツ産業振興の取組を推進する大阪商工会議所等多様な主体と連携し、他産業との融合、デジタル化、データ活用、技術活用等により、スポーツの魅力と価値を高め、地域とともに成長するスポーツづくりに取り組む。

4 人とまちを活性化するスポーツイベントの展開

大阪マラソンをはじめ、人とまちを活性化するスポーツイベントの安全、安心な開催に取り組むとともに、新たなスポーツイベントの開催、誘致についても、大阪観光局、スポーツ団体や企業等と連携して取り組む。

第5章 スポーツ施策の推進体制等の強化

1 情報発信の強化～「する」「みる」「ささえる」は「しる」ことから～

- ・計画自体の幅広い周知、理念の共有
- ・スポーツ情報専用ホームページ「スポーツ大阪」への情報集約、障がい者スポーツや健康づくり等関連情報とのリンクにより、情報の一元的な発信を推進。
- ・トップスポーツチーム、大阪観光局等との連携、魅力的なコンテンツの作成、SNSの活用により、府民に訴求力のある情報発信を推進。また、わかりやすく楽しい情報発信に取り組む。

2 連携体制の強化

- ・庁内の連携体制の強化 スポーツ担当部局(府民文化部スポーツ振興課、福祉部自立支援課、教育庁保健体育課)をはじめ、大阪府スポーツ施策推進会議の場等を活用し、関係部局が連携して、施策を推進。
- ・外部との連携強化 大阪スポーツコミッション(OSAKA SPORTS PROJECT)の取組を中心に、地域にある資源の活用の観点からも、市町村・経済団体・大学・企業等外部の多様な主体と連携して、施策を推進。幅広い分野にかかわるスポーツ施策を、より効果的・一元的に推進することができるよう、必要な体制のあり方について検討を行っていく。

3 財源の確保

本計画に基づくスポーツ施策を確実に実施していくため、安定的な財源の確保が図られるよう努め、多様な財源のあり方についても検討を行っていく。



第6章 計画の進捗管理

1 参考指標

計画の進捗状況をモニタリングするために、参考となる指標を設定するとともに、計画の進捗状況や社会の変化等を踏まえて、適宜、必要な見直しを行う。

指標例：成人の週1回以上のスポーツ実施率/大阪府障がい者スポーツ大会における参加者数/主なスポーツチームの主催試合での観戦者合計数/「スポーツ大阪」へのセッション数/公式SNSのフォロワー数

2 計画の検証と中間見直し

大阪府スポーツ推進計画部会(仮)を設置し、進捗状況の検証を行うとともに、コロナ等社会状況の変化や運動部活動改革等国の動向に対応できるよう、計画3年目の令和6(2024)年度を目途に、計画の見直しについて検討。

会 議 録

会議の名称	令和3年度(2021年度)第3回豊中市スポーツ推進審議会		
開催日時	令和3年(2021年)10月25日(月)10時00分～11時15分		
開催場所	豊中市役所第一庁舎2階 大会議室	公開の可否	<input checked="" type="radio"/> 可・不可・一部不可
事務局	都市活力部 スポーツ振興課	傍聴者数	2人
公開しなかつた理由			
出席者	委員	児島委員 榊委員 田島委員 野老委員 雛田委員 藤森委員 吉倉委員 (五十音順)	
	事務局	長坂都市活力部長 上原都市活力部次長兼スポーツ振興課長 小松主幹兼課長補佐 後藤振興係長 荒谷企画係長、松下主査、小林	
	その他		
議題	1) 次期スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査について 2) その他		
審議等の概要 (主な発言要旨)	別紙のとおり。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEB会議にて行った。		

【事務局】

ただいまより、令和3年度第3回豊中市スポーツ推進審議会を開催する。
開会に先立ち、野老会長より挨拶をする。

<野老会長：開会の挨拶>

【事務局】

次に、本日の資料について確認させていただく。

<事務局：資料の確認>

【事務局】

当審議会の議長は豊中市スポーツ推進審議会規則第4条1項の規定により会長が務めることとなっているため、野老会長にお願いする。

【会長】

審議に入る前に、定足数の確認を求める。

【事務局】

定足数について、審議会委員10名の内7名の委員が出席し、『豊中市スポーツ推進審議会規則』第4条第2項による、会議開催要件である委員の過半数の出席を充足しているため、本審議会が有効に成立していることを報告する。

【会長】

案件に移る前に、事務局より前回の審議会の振り返りをお願いする。

<事務局：資料①令和3年度（2021年度）第2回豊中市スポーツ推進審議会 会議録に基づき、前回の審議会の振り返り>

案件1) 次期スポーツ推進計画に係る市民アンケート調査について

<事務局：参考資料「第2回スポーツ推進審議会配付資料」に基づき、変更点を説明>

- ・1ページ、問1の②、「年齢」について「80～84歳」と「85歳以上」をまとめて「80歳以上」とした。
- ・1ページ、問1の④、「お住まいの地域（小学校区）」を問うていたが、小学校区ごとの結果を集計しないので削除。
- ・2ページ、問2について、回答を選択肢にしていたが、具体的な時間を記入してもらう方式に変更。
- ・2ページ、問4「日常生活の中で、どの程度充実感を感じていますか」、問6「ご自身の体

力についてどのように感じていますか」3 ページ、問 9「学校の部活やクラブ、地域のスポーツクラブ、スポーツ同好会、スポーツチームに所属するなどしてスポーツを行った経験はありますか」を削除。

・3 ページ、「スポーツの観戦について」の項目を 10 ページ「子どもの運動やスポーツについて」の後ろへ移動。また、スポーツには、プロスポーツだけでなく子どもの試合などアマチュアスポーツの応援・観戦なども含むことを追記。

・4 ページ、問 11-1「この 1 年間に行った運動やスポーツがあれば全部あげてください」と 9 ページ問 12-1「今後行ってみたいスポーツ」の設問を併せた内容に変更。

・問 11-1 選択肢「1 散歩・ウォーキング」にペットの散歩、「11 自転車・サイクリング」に BMX を追加。

・5 ページ、問 11-2「運動やスポーツを行っている理由は何ですか」の選択肢について、「3 筋力の保持・増進のため」を削除。「10 美容のため」「11 肥満解消、ダイエットのため」をまとめた。また、「○は 3 つまで」を「○はいくつでも」に変更。その他の設問においても、回答数を制限する必要がないものは「○はいくつでも」に変更。

・10 ページ、問 13、問 13-1、問 13-1-1 は削除し、WEB アンケートにおいて実施する。

・11 ページ、問 16「豊中市では体育館、テニスコート、グラウンド、野球場などで各種のスポーツ教室、イベント、スポーツ大会等を開催していますが、ご存じですか」を「豊中市では、体育館、グラウンドなどで各種のスポーツ教室、スポーツ大会等を開催していますが、どのような方法で情報を入手していますか。」に変更。また、選択肢に「特に情報は入手していない」も追加。

以上の修正を資料②「次期スポーツ推進計画に係る市民アンケート調査項目について」に反映させている。

<事務局：資料③次期スポーツ推進計画に係るアンケート調査について（子ども）に基づき説明>

・当初、子どもの運動やスポーツに関する設問も郵送で行う市民アンケート調査項目に入れていたが、対象とする小中学生の子どもがいる年代を増やして抽出すると、無作為ではなくなってしまうため、別途、小中学生を対象にしたアンケートを実施することとした。学校でチラシを配付し、URL もしくは QR を読み取り回答していただく WEB アンケートを予定している。

・対象は小学校 2 年生、5 年生、中学 2 年生を対象とする。小学校低学年の 1 年から 3 年生の間をとり 2 年生、高学年の 4 年から 6 年生の間の 5 年生、中学校 1 年から 3 年生の間を取り 2 年生とし、合計約 11,000 人にチラシを配付する。

・実施時期は、3 学期が始まった 1 月 11 日頃にチラシを配布し、1 月末までの回答期間を予定している。

・回答結果は郵送で行うアンケート結果とまとめて、報告書を作成予定である。

・設問項目については、本日の審議会以降にご意見をいただき、修正後、会長・副会長にご意見をいただき、決定する。

【会長】

事務局からの説明について何か意見等はあるか。

【委員】

お住まいの地域に関する設問を削除した理由について伺いたい。

【事務局】

前回のアンケート調査ではお住まいの小中学校を問うていたが、結果について小中学校ごとの統計をとらないため、削除した。対象者の抽出については、豊中市が2年に1度実施している市民意識調査において、小中学校別ではなく、市内を7圏域に分けた町丁目別に抽出しており、その方法に合わせている。

【委員】

結果を公表する時に、地域ごとの回答率を示すことで、無作為に収集したということを示せるのではないか。検討いただきたい。

【事務局】

検討する。

【委員】

資料②の1ページ、問1の②年齢について、個人的にはダイレクトに年齢を聞く方が良いと考える。年齢が分かれば、年代ごとに分けることも可能で、分析する際に使いやすい。

2ページ、問7のスポーツの種目について、「卓球・バドミントン」は競技人口も多いので、分ける方が良いのではないか。

4ページ、問8-1の選択肢「3 楽しみ・気晴らしとして」とあるが、「楽しみ」と「気晴らし」は分ける方が良い。

問8-2の選択肢「1 若い時から楽しんでいた」について、「若い時」という表現は、18歳の回答者もいるため、違和感がある。「学生時代」や「子どもの頃」という表現などあるかと思うが検討いただきたい。同じく問8-2の選択肢「9 なんとなく始めた」と「11 特にきっかけはない」はまとめても良いのではないか。

問8-4の選択肢の7から11は削除して、「所属クラブの仲間」等の表現でもよいのではないか。

スポーツの実施に対する現状と満足度を入れてはどうか。例えば「スポーツをしており、満足している」「スポーツをしていないが、不満はない」等の項目を作り、「スポーツをしておらず、満足していない」を把握し、施策を考えるとスポーツ実施率の向上につながるのではないか。

6ページ、問8-6-2の選択肢「9 運動やスポーツは嫌いだから」はなくてもよいのでは

ないか。スポーツが嫌いな人の行動変容を変えることは難しく、限られた予算や施策の中で、優先順位をつけるならば、やりたいけれどできていない人にスポーツをしてもらうことを考える方がよい。

7 ページ、問 8-8「運動やスポーツに関する教室等に参加してみたいですか」という設問の「参加費が 1 か月に何円ぐらいまでなら参加したいと思われませんか」について、「スポーツ教室にいくら」という聞き方ではなく、「1 か月のお小遣いはいくらですか」など自由裁量所得を聞く方が、分析する際に使いやすい。

9 ページ、問 11「豊中市はスポーツが盛んなまちと思いますか」は漠然としているので、例えば、「豊中市が高校野球発祥の地であることをご存じですか」など豊中市が進めている施策などを聞くほうがよい。

問 12、問 13 と情報について 2 問続いているので、施策の参加状況が見えるような質問に変更するのはどうか。

【事務局】

いただいたご意見について、選択肢の修正はアンケート調査業務委託業者とも確認して整理する。

問 8-8 については、自由裁量所得を聞いてはどうか、とのことだが、自由裁量所得とそこからスポーツに投資できる金額の両方をつかんでおいた方がいいのかご意見を伺いたい。

【委員】

基本的には両方聞く方がよい。スポーツに関するお金の使い方は、スポーツ教室に参加する費用や用品、子どものスポーツ教室の参加費用などどこまでをスポーツに関するお金とするかは設定しておく必要がある。

【会長】

ほかに意見はないか。

【委員】

自分自身でアンケートの問いに従って回答する中で気づいた点について 3 点申し上げる。

1 点目、2 ページの問 7 の選択肢「7 水泳・水中運動」とあるが高齢者が市のプールに通われている状況を見ると、多くの方が水泳よりも水中ウォーキングをされている。アクアビクスに加えて、水中ウォーキングを追加してはどうか。

2 点目、8 ページ問 9 について、どの質問も「○はいくつでも」となっているが、どれも○を付けてしまう選択肢が多い。「○はいくつでも」から、例えば、特に重要と思われるものを 3 つ選んでください、等にしてはどうか。

3 点目、7 ページ、問 8-8、運動やスポーツに関する教室等について、使える金額を具体的に記入するようになっているが、「1000 円」「3000 円」「5000 円」「10000 円」など具体的な金額を提示し、選択制にしてはどうか。

【事務局】

- 1 点目、水中ウォーキングは追加する。
- 2 点目、全て○を選ぶような設問は、業者と調整し、変更する。問 9 の設問以外も見直す。
- 3 点目、問 8-8 については、自由裁量所得とスポーツに関する費用についての質問については、再度事務局内でも検討させていただきたい。

【委員】

問 8-8 については、回答結果をもとに何を考えるのが重要である。公共の施設でもあるので、経済的な負担をあまり考慮しないのであれば、深く聞く必要もないかと考える。

【会長】

ほかに意見はないか。

【委員】

先ほどの委員の質問と重複するが、1 ページ、問 1 の②年齢について、選択肢が細かすぎると感じた。それならばダイレクトに年齢を聞く方がよいと考える。

4 ページ、問 8-2 の選択肢「1 若い時から親しんでいた」は「過去に経験したことがある」などはどうか。

【委員】

年齢をダイレクトに書く意見が出ているが、過去にイベントの受付をした際に、頑なに年齢の記入を拒否される方もいた。この選択肢でも細かすぎると感じる。この設問は、アンケート調査の最初にあり、この段階で回答することにストレスを感じる方もいるのではないかと考えるので、ダイレクトに聞くよりは、現在の選択肢のままの方がよいのではないか。

【事務局】

年齢に加え、自由裁量所得についても具体的に記入することは抵抗がある方もいると考える。統計をとる観点からのメリットなど、業者とも相談し検討する。

問 8-2 の選択肢についてもご意見をふまえ検討する。

【委員】

年齢や自由裁量所得などセンシティブな情報は答えにくい面があるが、統計の観点からは非常に重要である。先ほど居住地の回答とも重なるが、年齢に関しては、市民に公表する際に、特定の層、年代に偏っていないことを示すためにも重要な情報となる。ただ、回答したくないという方もいるので、調査票の冒頭に「回答いただきたくない項目があれば無回答でもかまいません」というような文面を追加し、合わせて個人が特定されることはないということも示せば、回答率が上がるのではないかと考える。

【事務局】

検討する。

【会長】

アンケート調査票について、修正はいつまで可能か。

【事務局】

11月1日まではご意見を受け付ける。

【会長】

では、ご意見があれば11月1日までに事務局に提出されたい。
ほかに意見はないか。

<委員：意見なし>

【会長】

本日の審議内容を踏まえ事務局で修正されたい。

事務局が作成したアンケート調査項目の最終案の確認については、会長・副会長に一任していただき、それを以て答申としてよいか。

<委員：異議なし>

案件4) その他

<事務局：アンケート調査項目とWEBアンケート調査項目についての意見提出締め切りについて説明>

・アンケート調査の設問に関するご意見がある場合は、郵送による市民アンケート調査は11月1日まで、子どものWEBアンケート調査については11月8日までに提出されたい。

【会長】

質問等はないか。

<委員：意見等なし>

【会長】

令和3年度（2021年度）第3回豊中市スポーツ推進審議会は以上で終了する。

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革 概要



部活動の意義と課題

- ✓ 部活動は、教科学習とは異なる集団での活動を通じた**人間形成の機会**や、**多様な生徒が活躍できる場**である。
- ✓ 一方、これまで部活動は**教師による献身的な勤務**の下で成り立ってきたが、休日を含め、**長時間勤務の要因**であることや、**指導経験のない教師にとって多大な負担**であるとともに、**生徒にとっては望ましい指導を受けられない場合**が生じる。
- ✓ 中教審答申や給特法の国会審議において「**部活動を学校単位から地域単位の取組とする**」旨が指摘されている。

持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要

改革の方向性

- ◆ **部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務**であることを踏まえ、**部活動改革の第一歩**として、休日に教科指導を行わないことと同様に、**休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境**を構築
- ◆ 部活動の指導を希望する教師は、引き続き**休日に指導を行うことができる仕組み**を構築
- ◆ 生徒の活動機会を確保するため、**休日における地域のスポーツ・文化活動を実施できる環境**を整備

具体的な方策

I. 休日の部活動の段階的な地域移行（令和5年度以降、段階的に実施）

- **休日の指導や大会への引率を担う地域人材の確保**
（育成・マッチングまでの民間人材の活用の仕組みの構築、兼職兼業の仕組みの活用）
- **保護者による費用負担、地方自治体による減免措置等と国による支援**
- **拠点校（地域）における実践研究の推進とその成果の全国展開**

II. 合理的で効率的な部活動の推進

- 地域の実情を踏まえ、都市・過疎地域における他校との**合同部活動の推進**
- 地理的制約を越えて、生徒・指導者間のコミュニケーションが可能となる**I C T活用の推進**
- 主に**地方大会の在り方の整理**（実態の把握、参加する大会の精選、大会参加資格の弾力化等）

※ 以上の取組は、主として中学校を対象とし、高等学校においても同様の考え方を基に取組を実施。

※ 私立学校は、以上に示した公立学校の取組を参考に、教師の負担軽減を考慮した適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。